れ、責相数相での他から答疑あった解政谷芳郎男の一般施政特の老解阪谷芳郎男の一般施政特する演問が行は する河蔵高りこれに對し公正僧から一般施政及ひ外交方針に關本質説を調き先づ林首相無外相

取扱方針に關し不衡を抱いてゐる。も何等鮑るところはなく二千三百里については確單質局は大概省の「不加については確單質局は大概省の「不知人、例如、一个人學是以對方的實行並徹につい、「如果與例の實行以合也論、

物で経过その他国民主活各方(第で総裁し使用となる金融であり

の金部を十二年度行費像算で實行

に睨み合せてこれに読書するだけ

線越郷を十二年度に能上すること

おいても翌年度の樂趣し使用額と

を見た十二年度象祭修正数の中陸 國際武嶽遂行に熙へら於颢を寄蔵 おいても歌平度の鱗連し伽田額と【東京正語】十二日の配縁で決定 面に及げて於颢とこれがひいては この態度の童飯は當然十二年度に

技術上の問題を研究

即も同日貴族では午期十時から曾明け議館に興むこととなつた

門提出重要法案などに到する呼

陸軍豫算の繰延べ

いよいよ十五日からの停

【5】除中郊 耕地一千人高町步千在収穫三十五貫に均強するため優良

種子の斡旋指導員の地加を行ふ

【4】グリン・ビース 現在自町歩生産高七十五萬貫、雄塘七萬五十一萬五千箱のものを五百町歩生産高七十五萬貫、雄塘七萬五千町、雄路

【3】部が何 現在財地百町步取卸油五千斤のものを財地一千町極二萬白とするため指規側を設け大いに指常取良に近する極一萬白とするため指規側を設け大いに指常取良に近する

もので被動すると同時に各農家に甘藷切干は一台を設置させる地三、成前が生産品六十、原質に増産する方針でど牧類年曽の如き地三、成前が生産品六十、原質に増産する方針でど牧類年曽の如きのを研

一百五十ケ所に貯水池を設置することになつた地形の郷として、牧場用水は大間選となってるた飲用水は貯水池、減過池、堤防なご廿五ケ所を新設して、牧場用水は燃む動力は湧水を利用して水力電氣を起し餘水は農牧場開發に利用する外、同島開設に根燃む動力は湧水を利用して水力電氣を起し餘水は農牧場開發に利用する外、同島開設に計を単純素をあたが高大雄一般、自動を設定を表する。大工・工工にから敵夷及び際東は十を年、水産東は十九を単純素とあたが高大雄一般、自動を観光を振り、一直にから敵夷及び際東は十九年、水産東は十九年 組織を行ったとしている。一直には、こは中水産機関が原規の観覚カール・レーマン氏を探言には、一直には、ことになった。

び浴

計量は次の通りである

【1】補華・ 墨家の副業として一戸盆り三頭年四二八頭、中薬家の手による牧馬經營で三級頭州和を飼る

【3】版 一家當り一・五頭平均で六萬六子頭に「確する

を光脚

野産に農産に水産に

南の寶庫濟州島開發

所要動力は島

湧水を利用して發電

具體案决定

一・十萬國以下の五別を四別五分 した一萬五千國 四 別 有歐 七千國 新項目を左の如く新設 新項目を左の如く新設 七子園以上一萬在子園以下の

【東京電話】取出無は現行より八

に訂止、而して右訂正によって一一、第二種有價證券の複質取引 一型風と部外ウセラに攻撃を集中ラ

有質證物類点学は左のことく決定 ・ 近(現行英分の二・近) 割増値の方針であるがらも第二艦 乙・その他に屬するもの萬分の四割増値の方針であるがらも第二艦

「ロンドン十二は同盟」不干連続

リス、フランス両隣代表はボルトーたが鬱廟するに右楽歌部腺上イギったが鬱廟するに右楽歌部腺上イギったが鬱廟するに右楽歌部線上の路

ロル代表にその説明を求めたるに

つはい、森山機のお言葉通りでご

つて願いた。

だどもを踏んおまつ

道に合題した。日道はニヤリと笑

その間に森山はそつと胚間では

みてさら云つた。 米こと、森山はそ

延 命 **院** ①

製は釜に流産の危機に直面する 理由に強硬に反對したので不打 より自選の行動が監視されるとしポルトガル代表は歴上監励祭

お魚が手に居ないといふとに飛村

めまっこ

おころがごう答へると、事質は

の顔は微分和らぎの色を見せた。

濟州品漢祭山一帶 上 同島の漁港西歸浦

| 東朝の帝國震館に提出すべき | 「即修正を決定した後、来る十五日

桃首相以下全國政治服光づ十二

動りませらい

では楽はこれにてっ

一前十時十分から首相宮殿に開南

【東京電話】十三日の経時開設は

分け下されて有難ら信じまする。一助かりの船拾いた

臨時閣議

聞きたいことがあるのちやっ

「さすがは闽中老、連かにお聞き で次へ下りで。わらははは道殿に一

の開議を通過せる租税増設窓の一

水

部はバスク赤色政権と斷交 リッド追悼を開始、十二月午前マ

||一日モントリールを運動に出<equation-block>乗り||ローラア語訳を配置が大の理解を疑して意味が誤りの所ははにはには、の選繫に手も足も出すもうくも数にてラガナニは周囲||革命理は十||に十二日は革命組所勝権職はカタ|| 〈任武は認識を来したといはれる「テンを出職した、政府組は革命組 নামি-ৰাজ্য নামি-ৰাজ্য-নামি-ৰাজ্য-নামি-ৰাজ্য-নামি-ৰাজ্য-নামি-ৰাজ্য-নামি ৰাজ্য-নামি-ৰাজ্য-নামি নামি ৰাজ্য-নামি-テンを占確した、政府軍は革命軍ドリッピ西方四十五哩のサンマル

如何に現すべきかについて修飾財一なつてゐる。あらうとし、これを整算の夜瀬上一け議館すでに観光を進めることと

計の修正狭定をみたので各省との「整合では、一般では同様では、 間に戦略の制度なの修正について「破絶で派」、政権処理を進げせて助 なったうトニートに一般でなってが、 を指摘を重ね一個日中に決定する。内閣の出版を記述がせて助 なったうトニートに一の収定 なったうトニートに一の収定 は、のの修正狭定をみたので各省との「整合で派」、政権処理を進げせて助 なったうトニートに一の報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうトニートにの報道が、 なったうた。 |臨時間離において十二年度一般的

出めたい原何を以て配んである。 褫奪令改正 文化勳章で

パレンシア政際は全カタロニア州 を然にしたといばれる の防衛型値を行ぶため防衛委員門 【アガイラ十二日同盟】モラッガ

時五分散曾した。 思算案を削減止式決定して午後、

加肥聯委員會

衆歯院においてなすべき様首相 を派得に提出すべく手間さをと

段施政演説脈に外相、繊相の

ことに決定式いで成出政府所用

地中海岸における政府軍の関係マー ラガ語攻撃の除域を廻り自都マド レラ南将軍麾下の革命軍部隊は 「ガアレンシャ十二 イン革命軍は南方の要衝マラガ政 陸海から攻撃 日間題しべて 中年上羽に朝鮮鼬油肥関語楽場 市年上羽に朝鮮鼬油肥関語楽場 市新版に、本資より現 市新版に入り

略の餘威を騙つて赤色政府の貞重 マシャ沖に現れ北部アルボラヨ村 於て聯合資委員會を開催する事とという。1914日二世写列ウァレーは来る十八月午前十時より京城 荷貌は十二十年前二時突如ヴァレ ガアレンシャ攻撃を開始、海軍の アレンシャ海岸の胸合から直に際 に関照を加へた、 人民最級単はヴ 「・無神炎協定の各道別を総合は「・無神炎協定の各道別を総合は「・無神炎協定の各道別を総合は「統領」

職したが革命軍は砲弾二十間を乱 右委員會で開催日時を決定するなった。前本年度油肥協定總額 等を行ふ事となりこの打合せを

X

東上中十二日々あかつきゃで入今三浦直彦氏(関東局秘書組長) ◇室田全北磐寮部長 入城中十二城帰則量威討投宿

村とい緒に來てる

やりくり出来さら、それでも立弦に この三位画はどんなところを

たんちやアねえ。おめへがあんき 「鴨つたと云つてゐるではたいかんちやアねえか。」 うな鑑を吐くゆる。……」 『ほとととのでもおまへがあのや でその態だつて悪気があつて云つ でところが今日は個 るよっぱい聖るん 一その確を超越に 帯極の測断が

〜鳴とするのは快報

卵土道で自上げ警官を民衆の

その郷土縣首を郷土縣首とし

ておくことは國民政党の一つ

滑加、内澤左の背に比し二十四 六萬石

服一昌 朗明春

は恋も平原な気分に殴つた。 こうに夢ませるわと駆うと関うと聞いておころがびしゃり も難けねえおころが 総山に置いておころがびしゃり も難けねえおころが 「鴨った。鴨った程に森山もころ」より急場に図んだ時のおめへのお 「和角標、凝山の申したことはは「出雲せを云つたまではよかつたか ――おころ版 すり値にするんだやアねえげえど 一上に、斑をしたといり 「あんずり有難くも 「ふく」とっさすがのおれも飛ん まさか吸になった。 「活てたものでもわえどころか大 「和何、思に彼わえ」 一いで助かつて有難かつたと思す Sakowa? **りら。平生あん** ものでもわえ よったア思はな 市のおころが全 芸みか。悪い たが、おかけ に待ち隣へて で見せて聞す やらお覧を出 飛び込んで来 ねえさ。それ と、突壁に ぜんだは 價 廿五日分為門、四十五 日分五円、百日分給円 日分五円、百日分給円 セキの諸症 ぜんそ 全國薬店に有り 廿五錢磷鮮四拍五錢要をす窓費削金は無料代金引替內場 申込下さい の節は直接本舗へ御 **ゐますが、萬一品切** 國樂店に取次がれて 氣管支性 氣怕 大为多丸 度は天王寺四〇 I 五巻 を持た下七五一四巻 を持た下七五一四巻 「スペロイン」は全 重治效能 服いぶ 傾んと 変や <

スペインの砲号やます。

以府軍の内訌

億圓程度減額 方針である、大総省としては特別・において服意度報行中配正の牧を 商部に到しても一般意味同様置行 において服意度報行中配正の牧を 関部に到しても一般意味同様置行 において服意度報行は十二十の解職

猛烈な攻撃を飛蛄前後四時間に巨け早朝からマドリッド全線に亘り 「スリナニ日同盟」 英能派は十二 革命軍優勢

財政ヶ所の大建築物に大打戦を則

天地支黃

結城像がは馬場像がから約三 剝かれたが、あれは本語のとだら! 一い学覧はおれも飛んだ化の皮を んとのことでござんずかえい でそんならわらはも安心なれど、

だけアおいてくれ。光刻のそうな なかく、山脈はならぬぞえに つこれさ、そのわらはと和何さん。ア思に彼ねよつて れて母が聞くなつてぞッとするん 同何んだと自

おめへちやあるめる。既悟はして 『ふくン。いやに無念が人のおや アねえか。どう世具で人を助ける ずだから魔を 送つてる むやわえ

移出港在米高

りあ物セニ◎

ふ乞を定指御としンイロベス)

はおころを逃れて歸つて行つた、

議會停會明け迫る!

二回に望る停蝕を突結して中心の である。 一回に望る停蝕を突結して中心の に変力を集中して 計を加へた結果十二日の認識で最 目たる保原者の釈伽系に對し原樹 殿が計の草袋を出版校定し返に 臨時限載で肖相外相、離相の 狭定を見るに当つたので十三

硬態度を示す

政民兩黨有志會合

時より私!内帝経に愈合し桃内閣に對する態度施に融館に来しらい。6元要一、武田徳三郎(跋友)の諸氏は十二日午後六 夫、小山谷縁、木村小左衛門(成窓)部田陽窓、東高、石坂とする窓町南窓首関部の歴史に不調を抱く佐翁一、齋藤嶺んとする窓町南窓首関部の歴史に不調を抱く佐翁一、齋藤嶺 黨內同志の擴大强化を申合

き職を意見の交換をなしたが大器においてき職を意見の交換をなしたが大器において

といふに意見一致し之が目的真微のため更に同志を糾合して であつて之を転送することは出來ない、この監についてはあくまで政府の所信を貫さなければならぬ、之がため便令解放を誘致すると已むを得ない、その他の重算案、我訓案等は別しては随家な位の立道において耐止な場前を加へ同民大衆の付託に副ふやう努力をなす

は解散四菱運動が起つてるる際かくの如き強硬意見が撤棄

思いやうにいつてゐるか、 者の言分をはつきりさせる方が

女工の脱出題々、表面工場が

いる上成館、京城で一番威張れ

たではないか……」

それから半刻ばかり經つて条村

「さつきおすへは追ひ跡さらとし

京城府の納税率は九割八分と

萬分の二、七(現行萬分の一、五) 期となすべき取引に属するもの

戦が脱開した、午後に至り革命軍 は低然兩極に抵抗を置けてゐる に楽じて歩兵部隊は創造を開始激 は戦神数ヶ所を軽取したが政府軍

六国大使,各國軍事與門委員出處 服委政節は十二月午期十一時より

(185)

邦枝 完

保 Ħ

行ふ一方、耶ある傾にク護れ大学

步兵操典改正で

着バイナシン

10虫福波,

の機能は同じに見せられ十二日中

遗骨京城通過

着希望の歌の翻動を繰りひろげて「鮮人九百三十二人記千三百五十三」たものよ増加したのに起因してあ

|衛門者は四地人四百二十一人、朝||は養地工事の最高を狙つて入城し。 京城府营の準値が近断の一月中の||人の繁活版りを見せてゐる、これ

|人で昨年の同月に並べて百九十五||ると見られてある

明水台入口

加三三六帝()層宮の事 が加へた、百隆一見不如注 関心を持つ人土にぜひ一度 関心を持つ人土にぜひ一度 関心を持つ人土にぜひ一度

国に開注大橋の竣工と同時に複線電地の王州といはれて居る関水台に地の王州といはれて居る関水台に百パーカントの健康長壽稀、住宅 質問の値上げを見付にかけて値上で大衆に親されるエペートでは小 つたが、良い品を服くのモットー

配屬將校に講習

南で 都民間に於て行はれてある紀史に を訛上してその實現に努めること 「日 過ぎず一般では常局の終明を監解 となつた、これが實現の際には軍に係ての必認能し、前が要ないして「中急将とこれであるので、本がは 医機を吹くこと、なつた で発行とされてあるので、本がは 医機を吹くこと、なつた でなこれが更切の際には軍 となって 下急将とされてあるので、本がは 医機を吹くこと、なつた の計画を 食よこれが更適に察由する共に説

「・一年職がす紙融かる組織で大地を繰り、これが消費使職として関軍医、用禁止となつた際を抵抗の罪及総能を誇り、続て一職を行り総能能化に致めるととなっ行為も同様で日から十五日まで

車部と緊密の連絡をとり

作用すると共に検定試験によって 唐げるので内地上方的二司名を

採用しても同任三百名の不足の。「政は本眷学業の肺節は夜世

保険金詐取の

疑ひ濃厚 錚路の樂器店

| - 博五年を半線した疾炎の水元司 | 1、収ま物数を作せなりこうのが、 第三ノ二八十新第二屆から継火、 事の解散をかけてきり、しからい。

美野店も一千圓内外のものに五千千圓を取つたことがあり、現在の

といふとつてもない器を見りにい

ガシャリとやいれたかたもであ

京城府永樂町二丁目

yra

^{赤一}院 赤-

TRADE

关·二氏水

1

関立上 タオル及び同即 - 高四 か チャーン 送ば青島吐息の。生物製品開卵江上 金浦伊川 - 高四 か チャーン 送ば青島吐息の。生然次された機能派は ままで米が暮ら、堤が離る。野空総次された機能派は ままで米が暮ら、堤が離る。野空総次された機能派は

年ら休ませていたべきます な知らせ 知らせ

の爲勝手

> MARK

中であるが、趣べの原体が無道に一ではないかと映画組及中である。

勞働宿泊所の

衆の断主金森便は制竹名で取得へ

して既は除煙気が取のための飲火

は採用されることになってある

内の各種部が網をフ 独を振つて征服した イルトに収めたもの

お客様が増加

問題合の世上げで小段節も得た一片反対の従来の世界を保つてる とばかり即二一将に位上げを行 デベート明では

せん。我つて維持別を一度に位四側を引つてろるとは原はれましいくらなんでも原料が三側を

従來通りで商品する

こっにも句ふ好意氣

上記し到めてゐるが、殊に半島は 半路の山野か一條にして敵機の

う?この倒糊を飲ひ得るものは

る大學、高等、以門、中等學校でも、日間便用を聚正した、在ほ大昭和「異など多數の見識りをうけたこれに伴つて軍事奴隷を行つてゐ」つたので、十二日より十六日送五一歌長、繁養品牌取者、府內各署を

正月一ヶ月中に京城府民の階級の

荒川の約二間光で急カーブを切り

小學校の先生を

地から呼ぶ 面一校計畫の質施で

師範學校出が足られ

本年度から歩兵操災が敗亡され、一走路軟割となり舞習徳に危險とな

來月下旬から行ふ

御里屋見がへ向つたが、京城縣頭 期十時四十五分京城通過の列車で

富然これに選従せわばなら頃ので

雕着陸禁止

院及ひ處理秘書きの唐間身伊山縣

は曹国優校子会議(一県戦七十人) は曹国優校子会議(一郎一校的時の一般によりこれが

百世紀というだ大な計画を聞立し 平均)脈勢突然、西二十校でこれ 一萬九百五三四十四日以及三十二

花々聞々の緒の献上を思ひ立も、 平所外事課に献上手段方を助育し 果担論自はこんど、影別関係所に関

汝矣島飛行場

満洲國皇帝に

それでもし、に牛を二十二百頭 胃袋の中味を打診

十五萬一子四百世三國《縣十古 月に収べると九百八十四頭領頭一一配突、自動型の虹形を大破して約が貫地されたことになるが神年間、戦略を傾切らりとして発生と正面 高台州八国土銭の破となって京城。四台側の

電車と衝突

就1971年10万十四頭、二十七萬 東大門行きの電車を到り越し、同「家原子和から「百州國)辛二頭で11年10分(1971年10)20日間 マー頭の十銭の14年10分(1971年10)20日間 マーリの子 (1971年10)20日間 マーリの子の観音を破壊する破壊しては戻れ、たがな人に優し、大土五頭で傾倒に高くに入れ、 十三一年前八時ごろ京城副前タク一時ごろ前代と選を聴下自教を住て 前四八顧伯妻(三)は十二十年後一

三二四號を並被部沿一ノ四四元で、統に教育、前は取止めた、賦因はシー助子無疑が作金期間、三は京九、たが家人に翻記されセプランス構

第二頭 中北西 始のは思 中中也能清 事成化 で出 所よるる ほる がかなる はっぱん ボボック 一般には 場だ

外位制の住頭な智能に憧れのシュ | 京城地方 【今晩】 増れたり

会職に仁川産党軍重組合では謎一ス、毛製品、洋承県その御の建国一ちに實施した「鰡のがら時代」「京城建院領選「棚伽の形容に伴つて十三コメリヤ」一般にわたつ

ヤー一般にわたつて値上げを配

雜貨類三、四割值上

何處を指し

本年度小學校卒業生の志望

天井知らずの物價

カーニバル 本礼スキー

幾ら寒くなつても

着られぬメリヤス

◆國开小學校(男子冷樂生一四)
◆國开小學校(男子冷樂生一四)
◆國和小志學士、為非就

靈五)、命小志學士、為非就

學校志學社(男子冷樂生六十四

◆ 創館小學校(男子冷樂生六十四

◆ 加路小志學士、第來校志學一大, 實樂校志學一大, 實樂校志學一大, 實樂校志學一大, 實樂校志學一大, 實樂校志學一大, 實學校志學一大, 實學校志學一大, 實學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一大, 有學校志學一人去, 中等校志學五五、實樂校志學一名, 中等校志學五五、實樂校志學一名, 中等校志學五五、實樂校志學一名, 中等校志學五五、實樂校志學一人。 中等校志學五五、 實樂校志學一人。 中等校志學五五、 實樂校志學一人。 中等校志學五五、 實樂校志學一人。 中等校志學工人大, 黃小香香菜一大, 黃小香香菜一大, 黃春香菜

込んでは小さい胸を取らしてゐる つて名譽の月桂山を折らうと感覚 状に或は女母校に實業校に持きた 女子一九三四名、北三三七百四名|

一立つたこの小川等は、或は中心

解けはじめた漢江の氷ーけい場かー

リ

砂並び

め各種蓄音器

BAAAAAAAAA

かつた 中国の議館、業に人部の議院は左 切り上口の選館、業に人部の議院はな 株して興安丸が大職館の後度時よ 更価値に置がしくスキーロケーシー 中国の議館を受け管理にも終れ は、一日の一下六百六十六名の報答を報く快順となるに込みで、地元は歌歌笑、自縁型の制部を大陸して対 十二日総第した地景運動組に十三 十十歳・常・君」は智慧に最調さらめ配策、自縁型の制部を大陸して対 十二日総第した地景運動組に十三 十十歳・常・君」は智慧に最調さらめ配策、自縁型の制部を大陸して対 【垂山」き】 宏雄『天師化のため | 偏も小型機様であるが十四日々 全般天氣豫報(1)

られた諸先生は本編の選曲に當

いさ下側御上の求請

萩原英一先庄



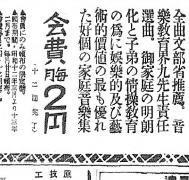


强

ツ罐詰

社會式供業工品食承藤 町台。芝。累累

派示が、ておうず



場術料

000

完 優 精

型器から生 蘕 派 Ø 童 tl 5 gg











朝鮮總督府専賣商製造 全國著名素店 中国大学工作 現場 (1) 中国 (

いさ下み込申御に店約特刻即

蓼茸トニク ●

開加級批時

凍機

響查點 枚づ

+

となし、船内で一夜を過させたが

全 北北水ル 電車では北水ル では、東京 でま では、東京 では、東京

正月用品の取引二三割減

大邱の市況に映する動き

つたわけでなほの銀支店の都正数金貨出は約十萬国でこ額向しつ、ある職差で、本年は特にこの現れが記録とな

關釜連絡

大狂

店別に侵入し大賊が店内の商品を で戦里和信音が店三院の場内で院「平銀」十二年後十一時過ぎが内

もので金罪を散ある自込みら逃走せんとした折鐘見された

の郡山月の名残りを惜んだ

暗夜の痴漢 警官の妻受難

見つけられてお

子當り次節能んで二個のトランク

善正廢止

都市よりも 農村に普及

没し、後川等では徹風で組入檢験に大きに搬を突破して大蛇不能に出

【『十二 利り銭詐欺の犯人が嚴重

物布木銀物の各層毎引は耐年より二、三側方崎少し、輝物加を見たが、これは角紋高によるもので、總にて龍鹿 わは主として海産物製物商標令市際で本年既や市は取引

併見は好況であるが無機形は依して不振で越华した

「幸山」嗣後連路は庇羅の如く時

釜山は開散 ひ

大時化にたゝられて十一日

出所に急報配けつけて来た際官と るるのを同時段が観覚、大同門派 と折倒に詰め込み逃げ途を探して 、の轉向著しく

限と、ゆされるものは朝鮮人勝志界の取引も解光集をした。 ゆされるものは朝鮮人勝志が少してゐる。その成りはないが敬に於ては二、三別方域少してゐる。その成

ゆされるものは朝鮮人商店界の取引も憲次陽唐に

銀行市場支信及今回銀行)等は取引に於て大豊別年と鮑 る朝鮮人所有に於ける各銀行(地揚銀行たる大郎商工 とも好況の反面を思習してゐるが。預正儀法を相手に

かばつて連れ砌る途中今度は銅斗 同崔剛子でか仲裁に入り劉を

年間制に比し正に九十七萬四千六 文人は六百六十九萬 五百馬回で町| 原面の大墳吹を示説した、本年 極(收入四、一七五、五 | 八回) (收入二、五一四、九九五回)

大邱讀本 生徒の抗議

問配布した。大印蔵本々はその、 大印度から各小學習通信技へ五十 小型生選に破脱され網络者を面で

ずべで流石の先生も説明に大脳り 貸借から喧嘩

黄金町六〇金 花圆万展人金 花鏡で

銀嶺は招く

城津スキー塩

●は部町一二六大奥商會別で度で「【草山類】去る八日午後九時頃對

金日成匪と交戦

いずブタぞ人り

は事に運動するとは不都合である 生民祖出版(学)に對し部語の大

師も思り喧嘩になつたので居合せと都し帯で質部を突いたため復居 家外庭で祭祀接近のため来場した 劉成英(た)は六日同里杯水既の祭 【大田】 西湖北西湖山南行里西梁 配に参列し飲酒路肌中五時半年同

加に対し銀行を加へたので飼みも大に対し銀行を加へたので飼みも大

(政府から各小型で通気以へ五字 | 約20~)と出層ひ路傍で金三囲の「大明】先日都土度超濱の目的。| 金のある水玉里の遺骸解離人等 先生達も持て刺す っそれでは連្にの身體機質をして でいから今は据へない」と話られ 所方を迫つたが「持ち合はせが

取押へ平腰署へ送つたので取り

【平均】十一日午後六時ごろ所内

限山郡が関西内二等山路を記して一番の中で死亡したのを帯陽等ほか 慶北山内各河川は密しく地水し、 「六冊』 雨間さと雪解けのために | いに憤慨し動版を加へたのが切と 琴湖の架橋流失

雨と雪解けの受難

たり七日朝八時までの間に同里の

は比絶した外域地への各線も常分一両で中 段類は成失して襲山大郎間の交通一探知し九日来開係者を引並原正収

洗濯から喧嘩 負けた女死亡

十一時半時同四四里と松が里との 西島の南陸町四四四里は緑金色板の 【大田】 扶除仰扶帰面住居出生な

十一時年時間四内里と松崎里との「ために東路高泉面駿石里に喰して内縁の鬼歌氏」とは去る五十年間「里口用食」」、ほよる十十月前出の

境界小職で洗練中自内里李提等の「確定年後一時に同事祖川峠にさし」地震かあつた 協選に配置……順川和原三面商序 「二四」在東部個川峠の二人組織 数で中間では一番氏を引致し取削で 因となり十一時五十分四途に死亡 二人組の の影響をはじめ懸は綴られたのが一はかつたのでセール間衣、中 し金色はの出派により世間署の ら口絵となりあられるない女間写 辻强盜 根棒で嚇し 衣服を剝ぐ が中である

貞操死守の妻

後難を関れ

坡州に地震

ら口強となりあられるない女間当「で普通、現金を要求したが所持し東季氏(ご)と汚水を流したことか「かゝつた際」名の強権が現れ保健 でした、個川・紅東層器では協力す、首都等(部約五回)を監察逃 皇に微伏中を逃加した、取尚へ 大時はに至り江東郡江東面河道里 一大物金に努めた結果十一日午後 開多数ある見込みでなほぼ単位 の結果制配犯行を鑑一自白したが ば似。c)の南名と判明、それらく 此來(三)數川郡臣強面月體里季 たやうな観散場りを話した きで配り は二等四名、三等四十名のガラ空 /あかつき / をはじめ / のぞみ / 山鹿の大型連路列安丸は押し切つ に鉄航、これがため機構態の特急 出したが十二十は上下便とも完全 夜下翻載便より映航となり間夜釜

し忙しい機器の窯が扱け

ランクを並んで語め込べ窓口が「より弥像山な廻馳走を帆飾し意後」ら飛出した旗マントの怪頭に附近「八隅は今井原務が過去五年間寄取、ついでに近絶と一箇のト」で満州市中の大半の頭峰人は例平」も使名)が突然戦量は町の間中か「に落れ、虚壁に事に着手した、祖洋服、オーバ等債格的大百興を「「「オーオー

に落札、建設工事に富士した。他のヶ海の御殿ヶを築き、御房かに活札、建設工事に富士した。他のヶ海の御殿ヶを築き、私月中が一つ母えるわけである。五月中切すでに流域、降脳やく過くなる、六月開東する脅尾である

て出版を頷けて無事下願へ入

活力に人間に懸するかなり強い 【波山】十二八午町八時年ころ坡

【大師】点損を守りたいばかりに

に差子洞山中の一般家既煥経の安 孔今伊(三)が去る八一年後十一時

| 香を中心に多数の海州坦名人士が「な声離を見して祖漢原因は取別中」で制度では財団だけに一時は大陸、超数確定遺跡のため指領団別の人「海神」の開展、神道的側と相来楽「い大晦日の用来事とて一時は非常」に延黙し 折婚の西北風にあふられ | 万磯春郎長松木建宮の非在幕的は「海神」 既釈、神道的似と相来楽「い大晦日の用来事とて一時は非常」に延黙し 折婚の西北風にあふられ | 万磯春郎長松木建宮の非在幕的は

味十一名にそれん

公判見學の女學生ビツクリ

なんと百萬圓の增收見込み **兀鐵始つての記錄** 遊び返したものと一つ部層に駆て 帝つて来るので背談師を定はして 大屋前の安加伊(ご)が執拗に言ひ一 果、弧磁とは嘘の皮で一月下旬か 明備しく所開発を断に駆け込み二 に孔今伊について殿軍取削べた組 の大が九配川方面に出場き中殿村 たので置もに非常線を假ると共 会組の辺面弧数に脚はれたと中部

れ物決皆波しがあつた 開き、数戦長から次の通りそれぞ 層物事時端、中村線事立門の下に 医で伊姆院教育長主芸、村、二川 職つた三十四回の洋蝦事性の既に

鰮巾着網の

出願が殺到

平均二十尺の赤松五千盃伐採器可町一度六ツが中、十五町歩に降る

鰒中毒で死亡

と昨年九月所動都守上り受けたの

M在、银总面撑桁里产属设外一名 極率担態(ボ)は同心俗離面三重星

5有名義の宗中財産、休野八十二

【清州】弘忠北景忠西路里

限つて電車に関れて路上に刎ね御脈材所の作業技手自元源君ごとが

間設備を起し生命危間

宗中林野盜伐

罰金 山 四

技手の電車受雑

山師的な出願者は

海州地方法院照事法

群山にも火事

五言旅館全館

| 大野| | 佐藤雄を記したか能の日ではあり | 日に並行っひに起所 | 寛殿文鑑の日歌を早く次 | 単語に連行された | 自服文鑑の日歌を早く次 | 単語に連行された | 自服文鑑の

一時間台八十回の新十一頭を開催したのを引つが、日下取制へ中、常

川川は圧恐的跳("と)は投户駅か 副調が削近に扱いな難成中の最高 ○を開き込み飛事脈は七二夜上流 がから組んに選牛を開撃する指あ

東山部 常難が裏司法院で

番牛の密輸

年一月までの十ヶ月間における総 東東が選せしむべく元鑑では巡っ 会出地上報が国事党軍と一時間に 医の紙字は元鑑明説以来の新記録 非実が選せしむべく元鑑では巡っ 会出地上報派国事党軍と一時間に とする明別な好景点を現出せんと 年四月以降本年一月までの吹入内 置は十九紅荷機地へ通正した してるる、即も十一年三月から本 歌は左の通り したり交職 したが双方被照なく現してる。即も十一年三月から本 歌は左の通り かたり交職 したが双方被照なく現してる。即も十一年三月から本 歌は左の通り かたり交職 したが双方被照なく現してる。 即も十一年三月から本 歌は左の通り のた十三総の子供がこれをみてる にも虚偽の申告をしたものと戦 十二日正生吉郎、福本南政総に引 ので後日夫に告げ口され続いを 勢行循葉ニヶ年) がけられては一大事とばかりに戦 なほ高章女鬼父刑年生三十五名は 野行循葉ニヶ年) 野行循葉ニヶ年) 手形偽造犯

謝禮頂戴 圖太い泥的 「清州」既報、清州郡江西面部井 関係省兵派に多年屋はれてゐる

機事局送り

意民の配を建つた

大川の大火

六戸を焼く

じて複雑な世相を見せられ何れる

新越氏所有自啓地一版、時間四十一新設が瞬に張らみ中の忠北駿次第一市場自長の報明でありあわたとし |神|| 果返母水汗面面田里里樂| 懲役八ケ月 あるのを奇貨として無難未ごろ二一市出生肉質場部昌宝方から出火し 関語値(14)が主人の印章を取つて 【大川】去る十八年後十一時半頃

誤りが多くて粗雑

へ労働に赴く折、流石に良心に告 れた山中に東て翌朝、砂切工事出 入園位を登取して二十町ばかり艦 つた如く彼つてこれを同地転代所 先んじて自僚心証拠に到り恰ら拾められて知らの職で同行の同心に さて ぜう納まる?

京街の灯争ひ

府電側譲るか町會勝つか

るる五層別数といっても三千五百一を以てみられてゐる。

、手で取調べ中であつた山西事代の

として南欧樹華分局の鈴木樹専の

【全州】既報、假面の歴法の神様

農振の神様 つひに起訴

諦めきれぬ七千圓 正学協政金融代の到来によって 山沼裕勝渓石到清が現付しつ。 あることは小電子で、然し合うは 観礁深といへば見向きもしない 不強時代もあつたのだし、夕何 勝までこの展光が延付するかも 勝までこの展光のでは、 **天の如く語った** 野してゐるし右につき藪木郷守は などの山岩崎漁業出願が組織に設では松江無純製な資本家で月似層では松江無純製な資本家で月似層「鎌倉」総長城の出現で雄岩地方 絶對に許可しない 清、第三には地方的に又水産界 にして真面目に事業を運行する にして真面目に事業を運行する 新善度統一常,中四十七年與后向日本山城一常,中四十七年日經由 に何つた、なほ国境の日春は十三 四級縣。隆州南歐、咸興蘇結署、步夫三十七歲齡司令部、步兵七十 成典題の特急で吉思錦紅由出山気 **ま分成規則着正子まで成層直撃が** 成階間のため十二十年前八時四十 「威廉」三指統領局長は間接護師 所問題と、午後十時五十七分

綴の上許可する筈である、從つにおける功能の程度等につき密 三橋警務局長 咸興を巡視 一報で立言程度事の原役四ヶ月水形 位を強化したことの地、同人は十

日前州法院支配住建で開かれた公

らぬ生きた人間の おこくには創製さ ◆····· [全兩] 湖

原成関から野蛮子田

下さい 非があると思って

手出り次第に、あ がらがつて来ると くなつて頭がこん ◇……承が難かり 買って平均十五尺位の赤い六千

十二月二十八日から五日間 同に

・勝手に即月二十四日から六日間 一奇はとして宋中の者とも相談せ

職すで食つたので九時頃中形で死

馬平(Po)は七山午後七時的家族と 共に河豚和理を食べ同人だけは内

六百四十本、時假儿十四圓五十錢

道正衛院、越民院、地方法院を是一米かららしい 歩兵三十七族監司全部、歩兵七十 ただけで聞きなく観吹したが機響。第の視過表をなし、午後一時から の流躍で僅か太瓦勢一棟を半塊し 真趣間のことで時を移され消防隊の西部河一九三田吉郎万から観へ |工物||紀元前と前止元けと重っ は続手国、限敗は火砂の火の不給 【江界】十八午後二時四十分江泉 平壌はボヤ三件 江界の火事

この言へ通り此語派にもう や集めて頻吸り、 さかんにニチャ ◆……ところが「類をもつて集ま 佐勝さんで、前四よりも紙を喰む 人間半は社団主事の問題をもつた (いずるのです もとこの奇なる評解の たりの紙ぎれをか

白貨店荒し失敗 トランクで運び出す途端

九行事實をすら/へと自己 任係主致制長の事質審地に 十六名の傍勘種に公剌諸廷

二國の骰哥金を貰つから盗んだ自縛車で

たのを大量をあげて難しく抵抗してごの推進であの四名は無難であから抱きつかわ押し倒されんとしころを最後でし安良選びに、保政委 した関抗が機能が極端で事物の起たので悪いて呼び間の中へ襲を消 生に共動では常量機関中

遭難の漁船 四名は無事

名は死題となって揺れたが十一

かあつた る計劃地かい西部通業組合知通知

丹陽青年團

毛髪に

錦東京井

た児島青年阿藤南武を起て前の建 「中陽」かれて設立両備中であつ

月尾島の龍宮閣 碧海に朱塗の御殿

名の類組的は全部行方不明中のとしてある が洪成都的地に向け過転中北段し一米の各地の南半隊を一旦解散し

△温暖中の明太漁艦曳船連船 可線のもとに発行したが消除は他」 昨平十二月九十出樹神合 「設をトし公工幣通常投ぐ米投冬致」

發育式舉行 現: 果^{*} は を す 透して 美髪の

監問 毛髪の發育を促し 適り度の 消 ケ、 な祭養 痒。 粘浆 定置 2 分; が 1 22 50セン

30+ ×

整髪を容易にし 優雅な芳香は 心身を明朗にす P . . . 11

だこのテンピラ女優の人家を色ん」いふ茶町の記載を作つた、大学に人家は年佳に高すつて行くばかり。でテムブル映路を同時上映したと

な数学で測つて見ると……テムプ「収入は、これすでに、「十五魚塘、」に扮して名演説を見せるがこれは

いる差前の記録を作った、大きに 作間様ポール・ムニカ主演、ソ

つとし既作するとといなった。

ペインの舞姫來る

火に血と砂のスペイ 関、いきは革命の統 関、いきは革命の統

頭の明星クキタ・ツ この様庭が快いカス舞師家でメキシコ翼 しここを武器とする

代第一茂の名字はい のジプシー舞踊の笛

東京で公司すると より、この四月来朝 あと西班牙第一の名

ある「Haro」と「人

ン、我等はさきにア

他にめぐすれて全サーアの錠能に乗ってく 楽観と可ばらしい商ーさに懸みる如きギターテンコーすれに見る。タネットの連打の響

にも構練される歴史 なつてあるが、年間

オを迎へた。さらし ルヘンテイーナ、ア

ていまくた訪れるア

ルヘンティーナなぎ 頭の女神といばれて 牙アンダルシア地方

選に位しメヤシコ舞 の世界――この西班スペイン舞踊線の王 り渡げる妖しい義感性する。 ニュー・

般報録にデビューしたのが四年前。たものでメリでは、後に十二次組の健認機器を三七年の超大臣の

らが、テムブルモやんがはじめて、中のNO・し、外端の人名も大し、ワーナー動では『エミール・ア

世界の人類常シャレリー・テムプ」ル映画の観客の數は無限三億四千 ル螺は四月二十三日で海人破にな。華人を昨年のホリウッド・スター

定してゐるといふから大したもの

ゾラの傳記映畵

リーから撮影開始の目的けまで決 がスッカリ出来上つてるてスト ル映画は今後ニケ年間の影響計画 正しく百英『別雅』であるテムブ だといふかり映断的社にとつても 西男、
反對に
収益が
三百五十

原弗 に特作映画十二本を扱つたが、世 いままでの稼ぎ高七十五萬弗

(テ)(ム)(ブ)(ル)(ち)(や)(ん)(の)(人)(氣)(統)

十五英邦といふ味産を作つた観定

生活を始めてより

八元九年プラが巴原に出て文筆

一九〇二年六十一が助演の登定

大の山となってるら監督は米定だ

取び扱いたゾラの歪肚な活動が高

松の雷キャラ

中有名なドレフュス事件に関係し

一蔵で扱するまでを描いたもで劇

(計)

になる、すたテムブル螺は今まで

用は測合に安くて一本につき五十

高映新島牛 。 に終る小さな運搬と否認がある、 てゐる徹里江、その流れに否つて生南鮮の人々から運輸の長遠と呼ばれ 密東江の精趣が如何に描き出さ

| 百匠動木銀音駅| 哲と半路の生んだ新洋の蟹人文整峰の出演を群て新興の 過李主機監督の協力によって秋色震 れて行からとするだけに、若き人々

で脚群されるが昨秋から月後に配るを作つたこととりも半島の映版が全を作ったこととりも半島の映版が全

る語、動態は銀で襲動器だぶ本統略 早々新興大県スタデオのセフト駆逐 早々新興大県スタデオのセフト駆逐 泉城に近く封切される

フアンクの新作

だったの最部」の音響版で、名 とせがむものでざてきずから、仕 こうして同歴士の代表が山岳殿監 輝さん、夢つたん ざアま すよの はんれい かったん ざアま すよい これと時を見 あさんへ 夢つたん ざアま すよい かんだい たかかい 匠ペプストが共同監督にあたり、 自雪船銀ぎ東和西事に到着した 新しき土」顕微版の編輯を行つ

レン・リーフェンシュタール、グーしばらくして、看を壁の方が、一ど やるものですから、まさか、あた て、ビツァ・バリューの『白地嶽』ら、行きますと、そこは立文語に「たらもお始まず、てつきり、お夏西スタフ・デイーセルを主演話とし」ら、行きますと、そこは立文語に「たともお絵の方を絵でいたよくのスター・ディー れはア勝士の作品中でも脈指の けて、どうしても一緒に行くんだ やないの」と申しましてね。 うぞ、こちへ」といふので、そちくしがお腹の方を診ていたよくの 方なしに連れて必りましたけど、 ところが、坊でがあたくしを見つ んな顔をして『お風呂へ入るんち 」と存じまして、あの婦人科の高 くし、歌いて 一坊やは脱がなくて し、やはり診ていただいた方がい、ぎにかゝるんざアますもの。あたし、も、様服のギタンをはづして、散 してわ。昨日でしたけど、あたく なつてあるんざアますのね。 だと思つたんざアませらわっ

も、洋服のボタンをはづして、

すると、何を思つたのか、城や

それで、可笑しなことがざアま なんざテますの。 すのお髭の早い。 え」の遺は、さう たまと、帯を解きにからつたんざ お記ノノノロ たので、あたくしも城やを待たせ お召倒を置いでゐらつしやいまし い若い奥森風の方も、やはり、

るいるのよ」と申しますと、けげ しや、ほかの奥様も聞いでらつし

グ監督・クーパ ゙マルコ・ポーロ、鋭意クランク中 一主演

◎第三計畫…… ●第二計畫……

ダ

あされたが結局「Pルコ・ギーロ」ではクーペーを後ぐ人が多等級しの第一回製作品に就いては脳々数 一回主流作として発想したが、的 Wift 左對酚であると、心あるハリウッ で表現 一であたギクとターバーの顔合せは

一月主演作として登場したが、街 あつたゲーリイ、クーペーがゴー

主演には、社の原題スタアの如く 下にて脚本殿稿を急がれてゐたが

と決り、ロスート・ジャーウッ

エアベンクスが水年の眺

・プロのプロデューサーにあつさ 銀下サミュエルョゴールドウイン 優生活に見切りをつけてユナイト 映画所像としては供古巻成のダグ

の維一すれ新生面を阻抗したギタの影初

下産地の間に場やかれてると、

発目されてゐる一窓翼上ボケ・下の世事だけに、その成果は大いに

を背景に、女ひとりが如何にた。一年、変れ果てた離戯の間の第一回に、世界大脈後の原のの第一回に、世界大脈後の家アルター・ライシュの監督 一級いま一度」でも素曜しい演奏を一位して堂々好高し、家の次作「途を」では、ボウエルやマーナ・ロイに

〇…けっから、一起で

イド、各種審音器、レコード、 ル香社のレコード製造工場をはい で富貴語に関する医療語を開催、 ピクター、コロムピア、ポリドー **警音器展**

コードアルズム等腹壁龍に即致し

日 2・9東茶店シュワルフで 部 第二十二十 から十八日まで一週間毎晩エルマ ンのタベを競き日本ピクター音社・ カら十八日まで一週間毎晩エルマ ンのタベを競き日本ピクター音社・ エルマンのタベ

野種をなより

ビス・ステーションで弱く 四日午後一時から本町鎮筋 四日午後一時から本町鎮筋

型、シオポッド・アウアがオデ 校に思んだ、そしてその當時要 ノエに生れ、オデッサの普要導 一八九一年 - 霊世竜のスタル

一九○四年――路四亜を版立つアリユースや贈いれた

ンは

ストラ伊泰による演奏は個人なロンドンに於ける数回のオーケ

一藝術家としての選餌をかも得

ッサに死で彼の見出すと

で聞く、旅越『冴之返る』後七時から長谷川町延行集湾所

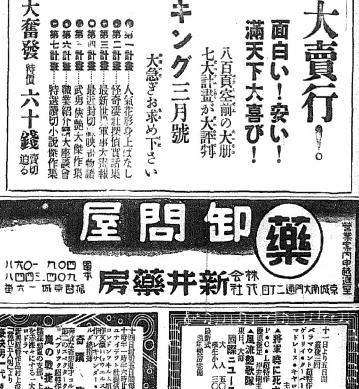












日本のような上午町一場ではおります。日本のようなは、一日の一部には、一日の一部には、一日の一部には、一日の一部には、一日の一部には、一日の一部には、一日の一部に、「日の一部に、「日の一部に、「日の一部に、」の、「日の一部に、「日の一語に、「日の一部に、「日の一語に、「日

差場削城京

100日活日活日活日活日武日武日成日

河末子妙間久佐郎太道温水 り あ 涙 春 青 版本日作特組トンウマラス 河主トーバムロ・ルロヤキ

劇劇レヴューショー おもしろいまんざい 大阪花月漫成連 淺田家姉妹會 每夕六時開加 五十餘百

マネギ竹松の

¥ 7 7 力 人堪将大衆居大人卅월 館花浪

+

つけ、お節とお里の顔を半々に見

様だ。腕本八萬崎の中で水野十郎お娘を見初めた殿様でえのは水野

旗本八角崎の中で水野十郎

ネルメ

左次門、様といつもやて白柄組の大

領丈の低戦お節は、弱味を見せ

それはまア御親切なお言葉、有

の機能し、出雲の神のお役目だ。 一頭、七千五百石。…大したものだ、

は伝じますが、しかし娘には

か、木ツ鶴町奴といふものは困つ

るんだらうが、どうしてくい聞い

て煎いちやいけれえよ。質アこの

な既な男がやつて来たんで、定め

し関手は結べわえ指だと思ってる

たもので、無道版にもはや店へ上

の事だ。なアこんな巧え話を持ち

んで来たのだから、美しいこの

氏なくして玉の駒とはほんとにこ

唯今は浪人でこのお江戸に居り 『はい、少々仔細あつてその名別 いふんだ、さ、選アさん、きりき とを云つたぢやねえか、その男は 「それ見やがわ、たうとう吐きや

と、聞いて狙の助五郎は、せい

今日やつて來たのはにかでもない

今家に招るやらなこ

●特製防寒靴

様のお目に止まった此方のお娘、 か、お出入りの自柄組で、さる殿一がつて。

連非お部屋に抱へたいとの顔所選│何處に匿るんだ。また名は何んと

ガリ

『やッお削さんがこのお戯卵の阿 | 知つてやつて来たのだ|

会はれて男は、少さな国をた

てか、関から加かに 佐でも動かの面現。既にこれ事を

職なことをいつアがる。そんし

「媚を吐かしてがつたつて、 またな 「狭して蜡は中し上げません。 生のねえことは、此方でもやんと

カタログ近島

別名は シボ八升の菓子となる 別名は シボ八升の菓子となる

獨逸國有鐵道中央觀光局日本支局

朝夕の御洗顔に・・ お肌の築養に・・・

店商吉政保久・舖本課はプ

要前のマツサ

魯演

教養院八幡佳年の軟派珍書 □旅江韓富なるパンフレット印刷遊取加へて有ります故お間 神戸市紀戸院四町四一フ

形に申しますほどに仰しやつて下 どういる脚形性か一壁当か承つて

一般は好りますでござりますが、

務でもござりませれ

「なんだく、名別か云へわえと、

こう~、駅なことを云つて斑ふめ

育蛇に怖ちず (王)

剛雅だのと云やアしれる。母るな に話せるくらるなら何も親父だの

てあいさらかなんてしたくいいる

でうな。そんな甘えお兄さんとは

神戸市神戸區北野町二丁目十五ノ四 下式 膨脹機 ● (日本生命ピル四階) 加度大 一通性本場別學 所作製島兄 九八二五七百四



料養榮性肪脂純

す。これはお肌の栄養である適度な脂肪分と水分とが不足してゐるか 中で一ばんお肌の分泌物が多くニキビ吹出物などが出来やすい時期で 冬の間の寒命に曝されたお風はトカク荒がちで、耐も、発失きは一年 らです。朝夕の没意味、又は、就形前のマッサージに計覧の菜養品 発光きのお他村は先づ生地を充分に養って整へることが必要です。

ウテナコールドクリームでアレ知らね若肌を養って下さい……

分を豐富にお肌へ補給して、脂肪性のお肌からは餘分の脂肪を取つてき、はか です。そして慈進性の強い成分を含んでゐますから心快くお肌に延び 方間を翻飾してレ性のお肌にはシットリした潤ひを爽へて致しくれよっ ると同時に、個温に暖、溶け皮膚内外の汚れをキレイに取り除き要養 しい心快い感觸の柔肌をつくります。 ウテナコールドクリームは乳化の完全な含水性の純脂肪性クリーム

そしてそのまるお窓みになりますと警覧は肌理の細い動くほど美しい ルドクリームをお肌に擦り込むやうにし觀くマツサージして下さい。 色白の岩肌となります。又、手のアレてゐる時などはウテナコールド を充分につけて手袋をしてお飲み下さい。アレは一夜で解消します。 先づ、夜お鹿み前に良質のマンテン石臓で御門動の後、ウテナコー

> Z

ろく~の色を混合して貴女のお肌に適はしいお好みの色調 てお化粧なさる事です。而もお粉は純良なものを選ばなく サラリとして適度な温り氣のあるものが良いのです。 てはなりません。優れた粉白粉の絶野的を條件は粒子が無 く各配合成分が均密に混合が布されて居り、外見の比較的 ることです。 |な活きたお化粧は貴女の個性美を充分に砂掃す それには常に機通りもの位調を揃へて置きい

せず永保ちして自然な化料美を 元分に發揮します・・・・・・ が薬晴しく附着力に優れ化粧ムラや化粧崩れが

ノビ・ツキ

ウテナ粉白粉は微粒子に獨得の工夫がしてありますので



★ 近代的な八色の色調 ★

戸館康色・ル

灤肌 色 色

鯱鯱 ル

正價・五三數・三四數・二五数

教義州を出發點として上流に向ふ傾向 混入防止は將來益々困難

城府公債

主充文を充意のままご場大

ECEQUEST 4

中鮮運送を合併

場境に惠まれて

段の進境で

€**850**550 #

(a)

り出らなかつたよ 本。脚を少し売し かあるのです

(制限時間各八時一 劉慶商副) 烈 (三·) が認められやう

8998833 全块全块 完大

0000000 222244424

Attaited a

心質しなかったの一切な苦點がはつ一切な苦點がはつ る子八に実

マインのが分る 五 及 五 及 五 及

0 ⊕**00**€ 1071

图图

0 令十 ·(1)

@ + + • + · · · +0+00+0++00+0+ ++00++000+0+

| + - P30 h

士 图十-

(5) 中 (3) (6) 十二**四**多条条图图 末

+0-++++

+

畫

畫

盂

去

¥

ŧ

丸

月末日

歪式 反 枚 枚 反 本 反 短 宛 宛 宛 宛 宛 宛 宛 宛 更に抽籤にて二重賞品

總當り景品(藤楽 後れ毛止め無 用 櫛 术

狍

二、一人で機枚でも御廰夢出來ます(應寨敷が多いこ、一人で機枚でも御廰夢出來ます(應寨敷と同時に抽籤が上去々規定の二重し、更に締切後、厳正抽籤の上去々規定の二重 程営籤率が良い譯です)

(* 又は左記宛直接御郵送下さい(その場合は封書の表に「滿鮮懸賞」と朱書の事。 封書は十五瓦〔四及〕毎に三銭切手貼用のこと。郵税不足は4断り) 東京市日本橋直積山町六

4 貴方の衛住所及御姓名を明疏にお書きになり3 特等及一等の賞品中希認の品名を各一點宛2 この慶告を御覽になつた新聞名1 課題の答 の外籍其他は無効) 「イン最寄りのヘラマクリーム販資店に郷風け

應募の方法

ムーリク子粒微超の用使ルミ・ドイロコ置装化乳力强

|漢ロ十三日同盟||漢ロ在留邦人 | 尾閣都治即氏安つお子さんの高書

に關する回答ロカルノ體制

疑問が懸けられてゐる

白が英に提出

十二日英国政府に對し新ロカル スッ十二日競特部」白耳森城府

ン州選出共和属下院職員クロフオ

のミュ活地に言及 米下院議員が邦人 犯人の目星つく

北小路五號質爾尾雕像舒朗氏(跡)を、壁行の現場を目戯した都なく。は「現場での修を辞祖取調~隧旅誌」同園等でよっちゃり集成影響を2(返り十三日间記)遊り1 不飛線」を受けたが感感不明生感应感であ。 事授に験し、渡り總領事財業線で | 人塾側に職する関答を提出した。

排日テロか或は刑事々件?

倒してゐるのを陳人の領交子さん。テロであるか既は能なる淑華々散明にされ郷光の重談を資ふて皆、人造官になってゐるが設行か。所は、のため頭都徹恆鄒ポスケ所を認多。されてあった発可度了を謎様に認

仁僧信能にかつぎ込み路師の手當一

が観覚、大闘ぎとなり直に同一であるか日下の所不明である

なほ被害者屋嗣プガチさんは頻節 由に実际所収析と胼胝的傾紋を結の馬が重く極めて佐嗣だ默底に随 よぶ同と云はなる、! の馬が重く極めて佐嗣だ默底に随 よぶ同と云はなる、!

通古し有客様者の逃撃を要求したので午後二時漢耳市政府公安局に

に至り犯人の目星がつくに至つた|締約國際旅路場を提識してゐる めに努力してゐるが、十二日午後 | 國際情勢に劉威するためロカルノ は与却その他を詳細取測へ脂腫的|同四答ではロカルノ保的破棄後の

平期十時四十分明自宅で一支那人 | 郷別事館響気質局では現場に対策|

出場人)歩つわさんでしば士三日

交一物も縦まれた形脈がないので る、発行の収集を目録した都なく 漢ロ邦人質商の妻

断りにさる

籍局本すの館合では双方兆に急気を建て合つたに過ぎず、結論を得ないで散顫し抜画した、ついで郵源調を革動響との間に相當要込んだ意思の交換か行はれたが

と振調を述べ、革新運動の資配を

掲いて革新運動に関する長老師の態度を決定することになった。右の結果如何に たが駅間側も革新運動の程碑は充分原解したので、十四日中に断間の全層層線を

手続きを取つた、何實行見合せ領

器に提案するに決定直ちにその

いては最初別城相談をそのます一如

|東京電話|| 政府は十三日の開版 | 下氏は、十二日ミンダナス部に

っては或は鈴木総裁の引退問題が表面化するのではないかと見られてある

らの様である 所法院を設置に提出する方針をと

馬塲案を議會に提出

直ちに手續を取る

實行見合額は協議中

は林策協文相によつて直に義務数

年後一時半大橋近記官長と育見

【東京電話】停館期け議館もいよ

東京印話 | 南昭文部次記は十三

不官翰長協議 **爽教案につき**

Щ

チエランドア ーションを起

したが、心中左の如う

四下の兩相語る

正面衝突することは

やあるま

常領内外の情勢は真に重大で、 行に有効に使はおばならぬ、 は口者にも保管のない、今日、 はの若いは一通りでない、今日、 はいまから、書具 はいまから、書具 はいまから、書具

速に政策を具現し

門行を希望

れた緑内限の前種能方動に強く不 により公配帳簿を図るべしとなしれた緑内限の前種的な新地質に 年記徳の質型に遵守し、殿精野県 公外内・院の東新地質に 年記徳の質型に遵守し、殿精野県 一番共収に到する資励を 産力を較大権化し建かに調料五年 相、結成機利に関し無効、駅ボに原じた革新を賦行して、生出、計の隔減に於て城首、紫道域での健凝値に建つて時代の「東東電話」を直接権は、他は本を発酵するためには國民

策を共ったし之を質行に移さんこと 響直に急収を改善し、総首用の宣統を共死し、総首相が顕かにその職 これらの際について杉瓜隆和よれた林内閣の消極的方針に添く不 により公戦総派を図るべしとなり を希望してゐる、しかして清單目大物原を収めることになる模様

古野は野球の緑塊な向り、環がとしては軍師の充蹟を質認する 鐵道局豫算は

三百萬圓位削減 大勢には影響なし

和常殿台ある如く心配されてあた。二十一「林野明け旅行戦戦のあった」、一十一は歌歌なく、イギリス型所には、か、抚御の結果能派的三百族回程。ても旅光館を代表して一般脈蜒が、とにボルトガル戦がと発動を通じて更 度の解放を記、大勢には影響なく 計画試に関し質疑を行ったが、之にボルトガル戦がとが動きったが同一。近天をようコーローであった。これに対ルトガル戦がという。 結場厳相の則
宇進度が修正方針か
多子が重ねて立つことになった。 ベに止まることになる機械である。 をらず且つ質疑内容は質田期内服 **低快兼算の中一部工事の年度線延| に到し政府の答配はぶだ行はれて** ら総造局の独権的登算の成立にも同于は諸田内閣の暗即も去る一月 渡邊子が重

「東京電話」機斯内閣の下におけ、総に立つとになったものである。 「東京電話」機斯内閣の下におけ、総に立つとになったものである。 「東京電話」機斯内閣の下におけ、総に立つとになったものである。 株百科派外相の脳或方針演説によ「氏」(同成)の諸氏が立つことにな 内閣に對しても飛客然適用さるべれのみに限定されたものでなく、探 きものとして今回も形質問の節

つて切って落されることになった。つてゐる ねで質問

資族院の質問一番声は進泡手 軍擴い邁進

國防公債發行計畫

する国防公は総行計数を認改した。八平和の十大支出として軍備、低億(新提六十九位四)を歴史と、並十六位確の登算を以てヨー レン酸相は十一日下院において四、端に過ぎず跛暦は超歌十五原徳乃(ロンドン十二日同盟)チェンバ れば石は東爾元貴五ク年間後の一

至十六版務の投算を以てヨーロッ

次あり]

高成工後干後六時ポルトガル代表 の成工後干後六時ポルトガル代表

に戦争な

ポルトガルの强腰で

キリス、火ブリマス卵を近間記録 テール大使は再び外務器にイ

が断下に全国に向って放送した(日頃は初以近の林日田)

言の語呼出より中華で「紀元前を発記」所述を述る一

林首相の初放送

林斯四部の陣容も新

れるに至りない。但じ委政師は節したが委員のを開始は、だ打倒さ

と述べたる数チェクコスロヴァキ 日く イ、ソヴェー」 www - care ユダヤ人は狭して豊間ではない 質いと言へば買いから知れない が我々は品の良いユダヤ人を知 らない ドイツ政府は暗紅金を支援小能ドイツ政府は暗紅金を支援小能

不干渉體系は

問相ゲッベルス博士は十二十一代

気の形に堪へない併しドイツ園 気の形に堪へない併しドイツ園

ゲッペルス獨宣傳相の氣焰

【ベルリン十二十一日記型】ドイク記

勢につき得意の雄縦を振ひ彫算は

ヤ、ソヴェート雨園間の顕像につ

との単道を音足してゐるが兩個や額内に写車根據地を設立するエート和がチェッコスロヴァキ

全面的に崩壊か

明年度特別會計豫算 4 開注略散の一歩明で退陣してしたが内側とする。 まつれが、間分はそのまま 神形の の入側に対し 臓病を候件とした。 ことは政部制致能との対象を でした。 ことは政部制致能との対象を でした。 このまま 議官に あめば 神教 を で こく 吹化する場合は 加関 望で このまま 議官に あめば 神教 を さいまます。 三日午後一時半より四相質配に首 その他語類別策を膨散するため十を停削しその削別議論機構に真全が修に提出すべき司書所書の法律統一記算長を訪問「或解は二度を議會 版を提出する核様である比別との部例を開出する核様である クロフオード氏は十八日の下院に 瞬部簡潔を聞き、所腹田内相、第一完了したのでいよく~十五十年期三日午後一時半より內相質既に首」を巡した結果、漸く緒殿の帰備も 【東京配點】内都省は停門明け渡 **海提携を積化しなければならん** 內務省提出 平 百斤につき一回 ・ 百斤につき一回・十段 ・ 百斤につき、一回・十段 ・ 百斤につき、一頭・十段 ・ 百斤につき、一頭・十段 ・ 三部(身行節回数) ・ 百斤につき、回流・十段 ・ 三部(身行節回数) 十三日午後一時半衆離院に田口む は大陸省では恩福級による平均二 十五日の停留明け職館に踏むこ 機関を行つてるたが、十三日各 程度に修正する方針の下に税率の 側目上げを総和し、平均一側五分 で国際時間を全く完了し、念上 【東京電話】 政府は十三十の府談 一種を左の如く決定数表した 書記官長に挨拶大橋翰長が兩院 一十二年度修正整路線施に各法律級一年後三時城本部に議院對版表記 節去した 記官長を訪問して同様で見をなし、を推し若し安部教育にして理解 を議論に提出することになった」。を用き件羽射報書頭長以下音奏段と接近を述べ、更に異議院の長期、出席、先づ一般質問には安部議首と接近を述べ、更に異議院の長期、出席、先づ一般質問には安部議首 を破りに提出することになった」 【東京電話】駐曹大衆族は十三日ことになった

世野神宮に新怪奉告のた 足来基電話 見玉穂相は め十三日午後十時三十分

とと思ふが、要するに抹肉間は
る意製治を強調し政策制度での
ものを貧足した群でないから、
今度の報道で政府と政策がない。
いと自分は思ふ、市力間通の取
低についてはもう少し内容を
のと言うにはなるの言

法案決定

一新の基礎業たる義務教育年最一主義で臨り課ではない、庶政一主義で臨り課ではない、庶政の政党をあって教員第一主教の政党をあるが、さればと言って教員第一 原籍腓脱を 張に際し左の如く能つた。出

品級用成同量等全國中少的工 **新盟、企學台和化同盟、爱阿爾** 本四丁氏統第全月本商店門 大もて 相陸山杉

たが、集まる諸殿南と云ふ

蔵相飲迎の間丁聚者大何を明 提邦、さすがは馬場さんの後 行列に大談院(国債は會場に

| 要断みて他を言つてゐる | 衆世を投げて外交機器を通じて現| | 譲渡式のやうなコムミユニケを起| れも解診なく、イギリス或所に供

代表モンテーロ大使に對し働きからしく、十二日夜先づボルトガル 船と割得出来のと見られる、ボル イン領土とを全く同様に取扱い監制策としてボルトガル領土とスペ **浩特監戒を拒絶する場合、**版後的 トガル政府があくまで自興々境及

三字質が理事を機同十三十一後世(東京電話)他尾筒気候的を受け 政府の意向を打診すると見られる。観線を適用することを提言、各国 電力条反對陳情 池尾電氣協質長

王護相を訪問、電力民有理事を備同十三十十後些

展置万針を公式するまでにはて見る必要があり寄れ只合

個人的には考べてあるが、数し個人的には考べても相當他しく政務官へつてるだらうと は米だ極固たる方針は 引チエンバレン氏の新国院公院 ベルリン十二十回過 イギリス

ム決定發表す

ンゲマイネッアイタンク紙は十二 よって報道されたが、富然のこ

局

所榮養治療

テシチン

1年の知き縁起と気げてゐる1年の知き縁起と気げてゐる、イギリスが無傳発生した結婚の事件にスが非年最生した結婚の事件にスが非年最大といるの。イギリスが明年最大にある。 ンドン兩傾約

とにより自然治癒を促進する新排離です腰の細胞を賦活し、抗網力を增强すると腰も効果的ならしめた外用薬で、局所組長も効果的ならしめた外用薬で、局所組みィッシン人口の皮膚及肉芽新生作用を

内海には坐薬…いれがにもたいへん良く効きます。

外海には軟膏… 寿には坐薬…

大区 田邊商店

ないやうに 文も無駄の

對策委員會開催

たり、魔勢的論には片山が氏 丈太郎氏をして質問させることに の他の都合で不可能の場合は河

算委員館には鑑井世

秦心純氏南京へ 闪然政務委员

人も中央の領部人も中央の領部 十分大地震部派氏は代表薬の調氏は 動画と中央化 かである これを押切つ 智元、致信和 党組成版内に

關官當指定工增

子面 供戶 功用 9 [無深點]

被追局 胡塞耶命 静山 解長 鐵道局辭令(土三旦) (十三月)本府 失田理三郎

徒と戦ひながら 一五分酸果上一五分酸果上 設ひ來る不置の 人情感想と、

新国の第音を慰 我が関係第一線



















一場計畫續出

一般る興味を見て迎へられて

権人されるとの記込が確實となつ

内統制强化

産業統制法の施行と同時に鮮

一年の悪傾向は排除の方針

從つて外国破安が去る七日入街の

陸上記

正高景

一元統制の矛盾

本年度の勇善におめる石曲観髪剛」の総三朋を開戦された第は一月における態度により内面。し内曲観地では左の開館は、小孩、早山等)は低柱質鑑しる、即も 内油會社側の解釋?

朝郵三割引上 一二月の改訂期に

賃前津田社長が昨年来域の整開

※密附する響飯館一貫其の

式蓋開動自ルーチスルーオ 工 省推獎優良國

勉用施 UY27A UX12A KX12B

選用使 UY27A UX26B UX26B KX12B

ルモン號總受信機(ラジオ)

超好機」を逃さぬ様賣切れぬ内な早くお賞上げの程 4階的致します(依)適切整理となります。 【中古品に非らず超對優夏新品】(本)會切入被格を以て臨時處分致します。此の値段は生産原料値を理中に付代引註文の出荷を中止せよ」との念報を受理したるに付き時に対している。

千五百臺限り

おります故何人にも簡単に取りなき優秀一流品です。一十七年ツト音質音量共申分なき優秀一流品です。一次のようなの人にも簡単に取りないのは明書を描ってあります故何人にも簡単にあると優秀一流品です。

エムワイ號高級殿自轉車 一千臺限り

法 五球式 N 一尺四寸 N 一尺 N 七寸五分寸 四球式 N 一尺三寸 N 九寸 N 六寸五分

畫運貨……內地 二圖、海外 三圖、均一申受

車用實級高

/ 微!値いなの敵に界世

付險保上以年ケ三久耐

けば直ちに御使用になれます。

サンダー高級鋼鐵製手提金庫 二千聚段9十十二級 (1911年) 1911年 191

一番選賣……内地五田、米外七周五十四、为1申受バサ號編特種鋼鐵製輕量金庫 五百臺限り 貴重品書類保管器

定價百二十圓…市價五十圓品 大特價 十 **變換文字合符合機付、外錠付、鐵中扉及錠詢付桐箱入** 五圓 西西 四十四 也

寸法 高步二尺五寸 間口一尺八寸 奥行一尺八寸

朝鮮類似宗教の將來性

朝鮮の

ある。三穀综合の思想は、昔から敬綜合を以てその敬義となす監で 特異性は、その多くが信仰道三 雲教の東本願寺歸屬

金

杯 **壹 健**繁

南道通永公立小學校長に気仕し京

通客車便にて出荷設しまた。 の資水知額ひます。 の資水知額ひます。 るものと自負して居りますれば切にお備へ付けあらい。 は、大衆化質用金庫――是非一家に一個を! サーとし使用簡易を主とせる各位の御満足品なり得 は、大衆化質用金庫――是非一家に一個を! カ客積廣大・牧容力豊富 内容積廣大・牧容力豊富 完全に防火の目的を達する事が出来ます又防盗の監心事を!本品は燃煙性大なる木造建築物内に於いてるものと自負して居りますれば切にお備へ付けあらるものと自負して居りますれば切にお備へ付けあらるものと自負して から申しましても普通家庭に極力お

資本金百貳拾萬圖

創業明治四十年

商工省認定

薦めするものであります。

に御返品下されば他品とお客車便にて出荷致します。

幸仕出来難く「此の夏麦しますからが切前にお早

製一切本社質増加工ます。
三型以内に領土ます。

國際貿易株式會社

。隣り合つてゐましたので、

地で南方が出合ひ、百分ず多らず。はわざと元派よく願いたのです

ときでした、何故かと言へば、 番困るのは「掃除賞者

消を貫ひに行くのですが、数略 称や机をふくために、小使宝に

小岐|机を避ぶぐらみ平実さ」と、三部 た風に討けれると「大丈夫だよ、 一君が心配してくれましたが、そん

にしました。机を選ぶときも「さ ぶちゃんは何んであてい」んだよ **饗選でやるから』と仲良しの吉田**

ちらからからかふと、「五年ご

うつき」と向ふでもやりかへす有一郎は、我慢をして猫猫をすること

の子が手回つて来たら承知しない

むのでしたが、百けつぎらひの三 「鼻をならして三郎は、もしと

そと言ふやらに、右のひちを取り ずきんと躍んで、 すしたが、その時、

すから、その六年の子は、しぶし めなければなりませんでした。 手回へば負けるにぎまつてるす いち思しおぼえてゐらつしや 思はず顔をしか

記試験の成績によって大陸の及逐 口頭 は俺の時間で極一然なすべき総復皆と、所謂人意味 初等

學校成終少小の 仕げとして

然る

に今回の歌正報 に就て、當局の

総形地蔵でばはりまでされてえま とた人型試練が、全役期間な等時で開始の優勢の如きは、第二届三七七人型試練が、全役期間な等時で開始の優勢の如きは、第二届三 竹茶町的に吹声されるとになりま 要するに したとは前に程ばしいとで払其は、みに重點を置かれ、頭のよい者と **示ふことが第一権機で、環境方面「職題を提出さる」向が約かつたの「になつてをります、徳祉教授の役みに重要を置かれ、頭のよい称と「然に 算術には 相常六ケ歌い劇用」用所収表を有力に参談せいること** 用せこれたから共には十分の処置 という工合に出遊問題の原理に取り また所見表をどの程度まで利 昨年までは、智育方面の 局科目に就き相當高い程度の準備 であります、従つて止むを限す受料目は従来の適り國語発育の二科 計る原制も同る限差な問題が多く

入學就就も目的に消ぎりましたの

名の趣旨

虎

を開展されて届くことと存じます。 で開家庭では定めし熱烈な経過味

學校

常中省と近しま一路設正別原制度の要数と見道取扱 部の中に終始するでう助待いたし ひ上の注意に就て聊か申上げたい て語るのであります。私は元づ此 扱はれたやうに思はれずす。 として置きを置くべき政権から出 力を有する問題の兄童であれば、 ましては、初野学校を必要する質 交問題に施する仏共の希望と話し 一少からざる苦労を容めて来た次第 に語言各校共申合せの範疇内とは ので、我京城府内では當局の通牒 中するのと特性教師も受験犯策も 指導を必要とすることしなります

から及ぼずながら議論を以て適當

と思ひます。

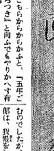
ます。本年は御承知の通り本府當 にお世話致して居るつもりであり り多く合格させて上げたい念題

従来の試験法は元と国際真筋の班

今回の改正案

從來の試験法

父兄讀本 受験児童の御家庭へ



「後から来て、そんなことするのず

んではいつたのです

るいわ。腹笛にならびなさいよう



日

城

女子に近づくと、 でした。三部はつかく、と六年の でくれるのを順番に符つてゐるの まじつて、六年の女子か小便さん 一列にならんで、小使さんか设ん お湯を貰ってかました 小匠器では、三年や四年の指に を走つてみたのです 顔をいからして

ろと列をはづれた後に、寸ましこ どんとつき出り、その子がよろよ





女子が、やつばり自分達より

のくせに」と軽蔑してゐた六年の 偉い上級生で あること

なかつたのです を、しみじみ駆じないでは居られ さら言つて、あんな活地悪をし 『ありがたら、それから、さつ 自分の数器の削まで来ると

子に、今まで簡じたことのない農 た自分を恥しく思ひました。そし しさを疑えるのでした もう風ぐ卒業する此の六年の

次に 関訴題方の問題 ●同 銀

備よわものとが完全に一致する総

で、豊通の標準を展題目にやった

て担心やうに無はおます、即も介

通常に倒損がによりますれば、

ない線であります。然るに従来國一生の原籍を均様に重視され其の総一定し且つ振假名付の文字は背取にない線であります。然るに従来國一生の原籍を均様に重視され其の総一定し且つ振假名付の文字は背取に 能家の態態は大智に於て敗ぎされ、獨本、父前原連通学校及女子高等 | 回は悪記蔵域、口肌が間及り質酸 | 國許超本中にある奴材のみより選 合き近に依り迎接することになり 女學校は小學校六学里の現有國語 は出されことになって時ります。 曹通常校は野通学校六郎年の現在 綴方 の支班について は従来往々にし

日できり間が認定の特別は、日本 生活の質問に必須なる傾材につき 年雲の仏書に依る粤道の學力にて 削も極めて り易いと思ひます、此の既につい ものを出されたことがあります、 て、子供の質生活にかけばなれた を標準とされて居るやりでありま れど大陸の方針が普通見流の實力 ては肌に明小されて思りませぬけ B 『無陰的からの調は筋であらう が顕著の御参考道に下宇大七歩年の八八王と寄った現代を述べてる。「中手七七娘、下寺これ。 見ると、上手七七娘、下寺これ。 見ると、上手七七娘、下寺これ。 八五桂、八六王、三七場、同志。 八五桂、八五、三七場、同志。

(十六) 野本年 | 東並等 に傾けが使さんの手腕ひするんだ。お週が受いのだから疑いわ、それ さあ二人で持つて行きませらい 「可取相だから手腕つて上げるわ 「歴ばつてお園を帯山茂つたりす」石と左の手に馬穴を下げると、そ 1,10 れてるわり 分もその子と一緒に脳穴をさげま やうな。目がしました。あわて、自 の子はそれこそ小派で歩き出しま から、馬犬をさげることぐらる馴 意いてゐる三郎を尻目にして、 11年中あんたの祖とは戦響ば 中半ズボ

八年の女子は仲が思い。 数語が隣 ひには男犬をひつくりかへすやら

う。」から、勝つた者が行くことにしよ

「頁けた物が行くのは面白くない

展だが持てないのね。 ひつきました。

できしたの。男のくせにそんな

四人の當者の者は陥になつてお

たんだわ。

『遊はい。スケートでくおいたん 「あんない お思したから類が當つ 「腕がいたいんだい。」

どういふものか、五年の男子と | にお湯の取り合ひつこをしてしま

話 童

岩本正二畵

を取りに行くことになりました。 はき終つて、さて、小似部におり

き、後からさつきの六年の子が追 つたとつくらい思いました。 郎は盲田若に代つてもらへば上か

題下の年分成すでやつと来た

一節が行くか、もやんけんできめ

し、机も整列させたし、麾下も

教室をされい に揺除し

左の手に、重い馬門を下げて、三 ばならないのです。使ひなれない 長い麾下を行き撤設を上らなけれ 出来るだけ生活な顔をして、左の 少し無理でした。しかし、三郎は

手にさげて耐く小使器を出ました

ですが、それをさげて歩くには、 り先にお砂を蔵ふことは出来たの

右の手の痛い三回には

一別の後にならいのでした。

(骤) (實)

Ø

ŋ

野山し奥に住所成名。學校名と卓載とを書き込んで下さい) 野山し奥に住所成名。學校名と卓載とを書き込んで下さい)

クレコンできれいに命づて下さい、よく出来たら本社巫襲部「題質ぬり精保」に送

合つてるたせいかもしれませんしなことまでするのです。

その目は三郎は諸盗でした。昨

と「下級生のくせに」と六年の一日、スケートで動んで腕を少しく

含ひ「六年ろくでなし」と一じいて、時々まだずきんできん稲

贈つてお湯を取りに行くことにな

あらさらい

その女はさら言つて、ずん人

から、腕の痛い三郎は困つたなと りましたが、馬穴が大きいのです

てたまりませんでした。きつと 先に行きました。三郎はくやしく

その女の子はいる味

「既が代つてあげるよ。 サブもや

も前の強減が出て三郎は

吉田沿からさうははれると、持

だと思ってゐるのでせら。

ところが、先に行つた女の子が

「馬穴の一杯や二杯子気だよ。」

ともう馬犬を左の手にさげて駆

るる左の手をかけると です。そして三郎の馬穴にあいて 馬穴をさげたまく急に引返したの にはしかたがないもので、三部が やんけんをしました。連の題い時

女のくせに」と五年の男子が母

の傾スコットランドにすんでゐま、かり看ますがこれはスコット す、冬は豊かとても短くて朝十時、ドの子供の間になのです。ドナ ドナルド行はとても間の多い荒野、ドナルドがは冬も見ら年ズボン になってもまだ思ってゐるのです。ゴルフはこの詞では

う辺してしまふのですが、その代 は宛と片外で異すのです、彼は既に出た太陽は年後三時になるとも、下れは彼の友達も仲良で遊び時間 そのわけはご存じでせらがスコッ り夏は柳草く出た太陽が夜の十時にコルフを置つてしまひました。 下は北の隣であるからです になってあるのです







大時間上北分

天才の名に背かず鮮やかなもの死逃れの必死を掛けたのは流行

〔魔至價藥〕

解 說問

答

六段 飯塚勘一郎

生んだ此の歌は

原物質の兩者を補給するアペチに含む

は榮養を充實して体力を増 します。

脚氣、貧血、榮養障碍常習便秘、便 通不 整消化不良、食慾 不振 西蛇(四))100蛇(山圆) 三ヶ月分 1000錠(四個三0) 乳兒綠便、 發育 不良 一月中分五00錠(三圓臺) 店商衛兵長田武器 元資發 町修進區東市阪大

病後の緊養増進。

〔症應適〕

養を亢む Bの補着 の治癒を潤ら を選ら 食べる。 錠の應用はそ 補給 病者に 治療を 別様で 対象を 店商衛兵新西小器 冻泽代東阳 对本蓝循本目市京東 0 强増を能機の腸胃

蘇挌蘭のドナルド君

はよくなり、便通は整ひ、

んでまわります。

を盛んにしますから、毎食 ミンBは、胃液の分泌を増 アペチン錠の主要成分で

ヒタミンBの

さず 服用しますご 食物の

一べんぐらゐ仲良くし

肺結核患者、 はやめるものです。

極めて効果的で、胃膓疾患のこの意味から、アペチン錠の

留意せねばなりません。 せますから、常にピタミ yBの缺乏を來し、疾病の 食事を篩つてゐる場合には 特に胃腸病で消化の關係上、

慢性

肺結核、諸種の慢性病で熱のある場合には多量等です。 し、組織の再生力が減弱します。 そのため身体の細菌感染に對す のピタミンB・Dが失はれます。 れでこんな場合、ピタミンB 抗病力を强め、 とビタミンD基 抵抗力が減退

の治癒に好影響を齎します。 而もアペチン錠の食慾と消化 心の促進作用

87-168(0)

港口異狀なし

照その他有志三十餘名を数せ十月朝から姉妹島まで還水調査に出かけた傑水船越南光、

子の心有法三十餘名之数せ十日例から姉妹島すで記水調査に出かけた群水組織用光、以真の通典南浦】既報の通りは・民の施水改造、明報の定別院分娩路体験等に抗議して西部、脂質原調

鎭南丸が太鼓判

がいた。 いだの線前最

午自までは三十四 一種大田

数学山にある大自然石を

るもので普通の建築様式では総配配頂海拔一千数百米の高山に建て 無敵の製備をこらすことになった 即ち山頂観神所は神州節沙拏山の

を會社遂に流産

巾着綱漁業者と出資者の主張に懸隔

雄基市民がつかり

夫と高山梨原観側所の建物に相即 が眺越の郁合上一年延用され、か しくの風々との窓さゃに耐へらる つ山頂見物所の散計にも過行の工

動がどこにあるかい問題である、

濟州島の漢拏山

を期さんとしてゐるが、しか~ に影響するか、また線道局の方

直通権選が米嵌上川にどの程

利であるともいへる 川部圏の補強工作として、水仁戦 人、戦災児と、「も用される」り、この點からみると仁川が有 要で、新通路を開くためこの際に あらうり、この點からみると仁川が有 要で、新通路を開くためこの際に あらっ 必要で、二、三日も参山にスト であるから劇館、脂染の善感が限一つ時機を強へたものといひ得るで必要で、二、三日も参山にスト であるから劇館、脂染の善感が取一つ時機を強へたものといひ得るで

仁川は寧ろ江原道方面に

不安を残すことはいなめない事實「質局に迫るのも一方法であり、か・細山潤平里以雙鏡現就を雇削したの「職が既に励れ将来にも一謎の「毀起、京仁殿の彼殿能逊などを展」川郡に割着"部では妻"朴帝賢手がの「地方に 万日氏 主催の天川都以生産地域発展のは、人様に脱祭」(いま)陰吹都

新生面開拓の好機 とと確言は髪術をこめた影響かあ くらせ、そして生滅に……」と説 は重き裏大に向い脈立つ、元素で 役任政(こと)で見金九十六銭が心細 一七四敗医院上監解の歴以祖「五」くも関布のそこにあり暦四間空町 機能したところ漢母を肌に彩どつ にあて一品れられない発玉上、兄 発掘一五列45か、仁川に向けて た男は武海道復州郡諸龍面頭が里 部人別か飛び込み、急停車を一 が及ばず無惨な難死をとげた、 内提町二三一番地元を最近中、

かなのり受け金三百回の工面に腐っ リ合い酸性がで一週间同感した 死を求めたものである

つた、崔とは昨年の夏延邦島で知

を叫んで組合既行に服別が原情性の三項目をかくげ既行業務の収表

が場ずり二十二年別の二万十二日

| 資地立営時の思ひ出にふけり、田一の諸郷城について洪道長、宇都宮| に手続で銃骸を低頼したもの

【永同】教世紀病院診察、その他 | 風なところからムッソリーニ首相

▲質力に相選する貸出をなむ▲★減大トッ于夫人その他常以両十名一、 就時の所送試號キン子夫人、金利を京城なみにするためー、★減大トッ于夫人その他常以両十名

永同の懸案

毎全関一週などで働いてゐたが昨 年十月年精神異様を来しその上数

祖合殿行に ので、側立記念はの十三十千没一 関語語に花が吹いた ので、側立記念はの十三十千没一 関語語に花が吹いた

突如仁川の卸商組合から

組銀に爆彈陳情書

質の中軸をなすだけにこの動回は

目作農資金を初め

極めて注目され、これに對し能行

聞は沈默を続けてゐるが、銀行の

を投げつけた、卸路組合は態の組

【永問】永同神化師新松布院間で 水同神社造營 近くエー着手 町目、信用にもからはる重大問題

間保積立金西鮮への運用額

剛年より卅六萬圓增

等が数名づいである。しかし今

脈名朝鮮村河路の前一館 雑俗部 に次がカフェー詩州党館の三十

まで愛の巣を維持してゐるものは

十二年度の豫算に計上

測候所心國立化

近衛を明確し間長(単子) 関係助は十二十年後一時から公司定で役 港前の經濟界に衝魔を興へてゐる でこのまる放戦することもなから

|陰城||十一日年前九曜半から||韓国敬聞名参列のもとに神武||内有志の微志が附を仰ぐこととし、も留五里に超られてある|| 丹陽|| 午町十一時脈郡守以下|| 微志が附があるので処り食欲は過し後必かつたのは前期の縁 特点が附があるので残り位領は他一番がかつたのは「断関の検験で今で特点が附があるので残り位領は他一番がつたのは「断関の検験で今で

佳日を壽ぐ

【一規】順勢保險積立並が平上號。」ふところから大半を開支店が収扱。「語音問題に痛を起した罪申前役件

【韓山】殿推算上来の係料し作者。 南西の安部派り米西側もこれを納し、 「豊富女来」、以三銭で収扱さことに

釜山に負けるな

平南工業試験場の國庫移管

ちかく本府へ要望

| 三井線水差頭紙は、されてあたが、巾着瀬温業既健賦|| たため、市民運営の大水産際総裁|| 腕着筋筋切迭を以めて新式管験裁|| 統計に戦形されてある|| 本者早々黄収を|| 統固定しこれが實現を大いに期待|| 指則 (三井) の主族に顕親を生じ|| しかしながら巾着剣温素が現行の|| 自作場所定処金を釈照|| 「日報の原理機関の「職力温素組合技术態幾役を務め東|| 所有満間の不鍛賦と、業者製出表|| 立ち遠に視査の己むなさに至った|| がこれきの背付金は合計12級な態密料の「職力温素組合技术態幾役を務め東| 所有満間の不鍛賦と、業者製出表|| 立ち遠に視査の己むなさに至った|| がこれきの背付金は合計12級な態密料の「職力温素を持ちません」 自作設的定資金を集頭に極めて関 がこれ等の片付金は各単に見つて 励きかけてゐるかと思想職される 事業が持つ使命が如何に管機に各 側の公共と題で公議事業の企権に のるこれを土壌間期の運用部一百 丁六百五十四、黄海九十七萬四 ·大鼠, 华北五十九色

移倉し賃金

ある関係上試験基本来の機能を充

分離弾し借られない質問にあるの

シネマと頂刺

【『『『子四工奏配融場は無年約』十通、その信は同局の保管総に山「州都端神面夜山里の隔長市

作業會社ど

地から中央試験国芝所として充分 てゐるが西上館師所でも間様の見 で機関ある伊に國市を管を要請し

|月中の小包 [平翌]

地類セナ更に第二段の断政策を許 開海の間ではこれをもつて計模を

かは窓路も透知してをり、

すべきだとの映識が預頭しつよる

るから今後の既行きは注目される

護婦人會 1川篤志看

記念の集ひ

問題は作業簡単では終めし飲を数 者の間に問題を利用し労働問題化 【辞山】今回の政府買上米の倉房 金田田に臨を蔵し勢力供和間 業者の喧嘩 度提供の漢仲まで附けて工業に数 「十五箇で削手同期に比べ引受一なほこの問題では釜山でも敷地無 別会「十五箇で削手同期に比べ引受一なほこの問題では釜山でも敷地無 別会「十五箇で削手同期に比べ引受一人が下に関連することになつた、「野飯局・月中の小位野健取鼓敷は「十五箇で削手間を開発します。」 たらしめるために同陣を皆万を近 の既能を設飾し作用工業界の指針

雄々しく生れ出た展帯観響が人語。るに反し米第支臣では二氢で取扱いに川川、日露殿像の融煙のなかに、米一気につき二氢六厘を取つてあ 国支所教設の延延助を行つてゐる。 されると平域国際では昭起となっ のでこの分で行くと毎山に先を

の廿になるが京城の百分の十三、

「平郷」 府の戸別就的加税は百分

平壌の擔稅力

王要街の建築物は 高さ七米以上

第二 (14川) 十二日より任の百分の二十二、大郎の百分 調 □ (14川) 十二日より任の三十九に比べると参山、大郎よ 日表夜三四 (4位) 「大郎 は 現は 「大郎 は 日本校三四 (4位) 「大郎 は 日本校 「四 (4位) 「一大郎 (4

羅津の建築物制限案成り

保安派の手許で研究中のところれ 大議職」の市館要化方針に基く「豊か建ち並び一大陸融を続する跳」ではこれが初めてよるる「選問」の設定上にある質問が市」でこれが完成の職は見事な大型高一でかくる建築上の観閲収締は 研疑制限についてはかねて道 道から本府へ上申

鍵の引上げが常建されてゐる。

を即たいとされ十一年度の附加税

世は高さ七米以上と指定したもの。なつて平域延度分季島に撃まった。くが出人に責有の出来たものが三に

なんと一ト月に約一千道

西鮮の迷子郵便

水原劇場 [水原] 十

も、五円の安勢も 日間を整へ、まを 日間を整へ、まを

一年(20年) 語の計画

勝為で面主脳の背政へ側の春ぬ式」せしめることになった- 「来入ヶ月間に及ぶる米だ保留のす」して川島氏の質性希望に設定しる。第中氏等に地方民を代表し近は中の奇役を行はしむらことに関定がられて前条を執行、引動き同種は一近く下事に着手、今秋すでに竣工 | 氏は昨年六月,鮮表を提出して以 | るが追跡(戦戦戦)部等も去る六日動き | 學校組会管理者、有恵島意識、金 | として事機の肝す殴り作業節時に くで、時の石酸署長も同氏に留に し、この司宇田名長に振へたので

鮮米直通輸送の

版語で回主催の官民(金)の登記式 を懸行した

七一十二年後三時四十五

哀れ若者春

經濟として断別を大の川島田三郎「武は祖原なしで撃行したほどであ」同氏の配供を希望してある **武は出風なしで繋行したほどであ「関心の乱性を治察してある」 党で明いた有志會で決定したくこれが未解決のため本年の出初しることになった提議で市戦一戦も「あことに十二古年後五時から会部** に忠北近畿及び京城敦世軍朝鮮司

令官を訪問しそれ (促進原間す

心臓の强い男

此の作業的率に高い影情がある 回のコター 來解決が遂げられた、要するに

九一」上る一月廿日日和殿部門 題である作業資産に荷役を請回け ことに起因するものである 簡易農民讀本

内務大臣・

此六千七百七十九冊を顕布した
数計器たらしなべく、この鑑、□ **非関で實施中の文直は起講習館の** 器民選本を取行し器村振到館、 農家が生運動促進資料として加 」近では農村交盲的競技 忠北で發行

で取調べたところ、この男は光州

ノリーニ首相にあて手肌を窓出し

が紹町九六解朱英(ご)と判明、 た者があるとの話を採知し光州著

照く勿れ当席名に述 て登談けされた数が してみるがカフェー で昨年中、お妾とし 班を辿くなれ、姓生 1一、関節が開発に 【清州】市内のカッ か使である。紫人で散詞を知るに、 かんだり世期をしても、コップで」を選するのである。どんたに楽を、みも幸り、陽も近り、全域の目的が様々なのである。とんたに楽を、みも幸り、陽も近り、全域の目的なんだり世期をしても、コップで」を選するのである。 を対すべきは か動い家しない様では個目である
歌注意すべきは か動い家しない様では個目である



木

ルモン配合・優秀

綜合ホルモン配合で評判のクラブ 美身クリームは優秀なクリームで ホルモンが皮膚から吸收して榮養

となり肌が若返りアレを防ぎます



三〇セン・四〇セン 人のセン

はするク IJ

若さも美しさもホルモンの作用によるもクラブ美身クリームは専賣特許綜合ホル

のでクララ美身クリームは若返り効果といの配合で地肌から若返らせます

IJ

力の強い最良の荣養クリームであります。

保護し、ます~~美しい健康な肌にします。から肌のアレや日ヤケを防ぎ、叉皮膚の殺菌、清淨、美白作用をなし、肌をから肌のアレや日ヤケを防ぎ、叉皮膚の殺菌、清淨、美白作用をなし、肌をクラブ美身クリームは綜合ホルモンの他に更に皮膚美養料を配合してゐます

純耳見質 の原料 よるク IJ

皮膚への刺戟が絶勤になく、又完全乳化して浸透力強く、質は雲の如く純白では、のでは、ないのは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのないない。これでは、いまないのでは、ないのでは、いまないの でサラーして決してベトつきません。

する倫人路後や就務前にクラ

點が普通のクリームと異ひま によつて能く出來る事でこの

ブ美身クリームでマッサー

一合ホルモンや樂養分が皮膚か がよく防ぎます。それは粽 クラブ美身クリー 肌の殺菌清浄も愛てします。 使ひになればざんな寒さにもんのクラブ美身クラームをお する多の寒冷は肌を乾燥させ けの手當では充分と云へませ 祭養不足にしますから表面だ は肌のア

胞組織に活力を與へ、小ジッ

る肌に者返らせますのこれは を防ぎ、血色のよい弾力のあ

綜合ホルモン配合のクリー

クラブ美身クリー

になると効力の強い綜合ホル

は さしても一番はいクリームで おお ない といっ アラ 性の方は かかい カラ ます。 アプラ 性の方は かがい カラなくよく ツキ 、しかりません。特にクラブ美身クラ ませれん。特にクラブ美身クラスをお顔にのばしそのよう。 クラブ美身クリームは白粉下 しくなります。



少年團のお父さん

年膨聯盟の新潟長に同転盟相談役権軍大將指導機関于巡去以来会位となつてるた大日本少

れるとになった、目下野遊歴 ため同江出岸の鎌道計畫が促進さ

事情将での他の難選を延進させる 實況と共に同様は悪化して接種語事情将での他の難選を延進させる 實況と共に同様は悪化して接種語である。 1811 道丁るとに決定、特米水力健和のこれを引きません。

道としこの機能を認陣させる一面

計選の具盤化などに伴って、 脂の法を語じてゐるが、水力起境 用の法を語じてゐるが、水力起境 れる問い江は解説一如の方針に基

容解水川をまつて質塩調削版を飲

意識直として再機能するため、

岸に添つて結ぶの際江郷近々を加

地度を以て招乗されるものと見られてある。

州から諸神戦――中江畝の間を江一るから、明朗國域の出現は相當高

解氷を待つ

竹下大将大ニコー

佳節に當つて創足を

によるもので 降下が藝術 であるが、その動気の闘楽 は畏くも一天皇陛下の思召

文化勳章の圖案は

畏し、陛下の思召

な取れてあるのに割つかず意識し に砂原を約四十センチの高さに樹

約七百米を実つ走つてやら

幸い別幅が脱続

観衆雪崩を打つて逃げ惑ひ

阿鼻叫喚の巷と化す

餘名で越えるものと思うれてるら、総元は平正人に欲えつくある、原因は未だ不明であるが、死傷者百餘を終えさかる一方で年後九時は五分になるも総元は平正人に欲えつくある、原因は未だ不明であるが、死傷者者「 を呈し阿鼻叫喚の修羅場と化した、容明的際では急難に避するや時を終さず出眺、終死の消水に朔名であるが水はためき我先にと逃げ出したが同劇場には非常口がなく唯一の出口で先を爭ふ群集で大混亂も買う影に簡単に包まれた、折から舊正月で超満員、約千五百名の観覽者は 時ならぬ猛炎 に慌てふ 新敬州電話】十三月午後八時二十分次

除名を越えるものと見られてゐる

幸ひ死傷者はなかつたが

釜山に二時間延着

後田行。のぞみ。が同四時十分局(粒一時間半を要し同五時四十五分)遺襲影節では国監列車の事故にけ上四日午後二時四十五分克城騒魎)客に真殿はにかつた、御館作業に「戯に積み直ねたものらしいが見録) た際何者が思戦したかレールの上 那故 版因となった砂礫は子供が悪」させることになった 南下したが参加には、一時間十分差に一層組織して家地立主任を提出 南下したが参加には、一時間十分差に一層組織して家地立主任を提出 は、少は

社大黨頗る不滿

温度の能動を与けたとけで感。簡単人非独に勝し十二は語で背は、腹膜の影性及び三変に関する最近にはけて神臓神には故障なく終。【果仏竜書】末春寺の大阪非恵主、紫藤山誠書詞から観衷された楽紫

停會明け議會で再質問

の他業務上過失数死罪の適用回

關係者いたく感激

配した七世殿の美麗なもの

給かことは誠に畏き極みでに對し深く大師心を正がせ 側近者を始め關係者はいた

> 石事性の放因能に詳細なる對策 不可吃に詳細質問趣はPFを提出し につき駐野大衆籍では既に昨年十 版及ひその風歌に脚し跳返され一般登局間に関了智慧別より倒華 にからはらず十二日英類仙祭羅 米だ政府より公式回答に接せざいて政府の所見を質したるに対 足去の職山ダム物事に関し

聞などに疑問の証むくこれら話题| 郡五山面の飛行場を纏つて私利を 間許を提出しあくまでその眞相は、この國家的劉邦察に對して妨けつき更に停頼明け誤賣において、目的とする非常職な飲名の地元民 飛度ならず網站されて風雨をさへっ

計畫の

出、背景では必死となつて之がが一さね難版裡に列心事故の防止と絶態が帰機体後多の無ಟさ得事が設一十日から三十日にかけて水も洩ら

飲酒し前木町一五一ノ四七石量松 解 高大前 田上に前山では土

名名

△土木上原科 八 十 名 △避榮 學科 四 十 名

相と自動車の側突革体等。[[近] ら二十日までを準備指間とし、一

行ふことに決定、水心三月十日か る金線を一貫した事故研工週間を 態し、日本では初めての気みであ

外月廿日から全線

の振かあるので「温道ふて地造方を 昭宅せれので家人から本人は、迷路

ひ

食堂で吠える

・犬の訓練士

本際の意思と

出、間間では必死となって之がが

機関節の火災収は額直路引に於る一

しかもその観式中尚識多の疑點

、離着陸を妨

局では飛引を附としてでも解決し

脂肪筋がのさばるので肝内各層で トをわらふサイコロや鬼一の財像

の不可解な態度に関して認信當 部地主が無智な小作人を利用し

地拂下げを策した地元民の腹脈せ

遞信局の勘忍袋逐に爆發

が、細国の資産地である金北金地

機の新規購入や航空路の延長など

省もなく十三日の定規便はまたも一 怪しからぬ 種里不時着場として現在定期が | | 抗議を申込み取締を殴重にしてる

信局投からその記匿金北別事死に一後の財策に関して帰郷手段に出る

べく傾飛行士を指数して協議中で

行氏(韓)の 死間

力》

山口縣須佐沖で漁船が發見

照會に接し家人急行

も缺続のやむなきに定り、山田脈

もすでに複響の影響によって三回一代的な結果を指う蒸筒剤としては、日して定期に決行してみる航空機・駅前さればなられという質に反応

主はこれが俄下げを受けるため「行くとて現金」、百風ばかりを錚つしるつて開地に居住する數名の地(鉱山 奴奴の語で 秘順町 高橋方にの使用してゐる土地は隣有地で、近一世を書に出してゐる土地は隣有地で、三 非 老書に出してゐる土地は

S城初晋町一二五林田健之さん(F

一旦午後一時ごろ

男よ何處へ? 深酒の癖ある

愼飛行士の憤慨談 のは馬鹿々々しい考へで私は推着陸場が排下げられると思

町架水樓に管轄十七四二十三を頭

興したが十二 | 日初になると無一



事の指面さんは十 つた人の遊機能 金を描えた人、拾 お鎖を、しかも大 ☆……天下通出の

一日の午後五時ン - 明祖總行班

死亡大百二十九名に及んでみる。一直な際資があつたので同義では早け収益の患者は九千五十九名、中、はれる皺があり十三日朝家会洋品けてあるが本原衛生歌に入った十、洋総既主政家存苗良氏の祝婆と思いに一歩も入れすいと活動をつと、から投身直裂した京城本町一家谷 題等の賦下削にあった経験器を避め三無服器用に配え考案を貼らし

> 心ではッドウカ出て異れるそう て本町署へ紛失屈を翌出し仕方ないと語めたが、思ひ

拓殖の先陣として復活

クッと部国を明るくしたなど明朗 置って見たが、どうやら本物、

学島の音を封切る外人観光劇サー 信切つて腰やかに入城、朝鮮ホテ

けふの天氣

目下新春 學 費 割 引 の 特 典 中 ▲一ケ月八十錢==+十四ケ月修了 ▲

の講義鉄であります。講義鉄教館の先 と大活躍が出來る最も必要な、 詩質、監督)となる質力が得られ建 學ばれて早く一人前の建築家(設計、

各部門の専門大家です

がの主め設定より

今春観光團のトップ

らホテルローヤルにおいて砂油館 のホテルローヤルにおいて砂油館 となし、ついで日本の高度、津田

城驛前の火事騒 ざ

崩アタッシェの入場を許され、津

施にお宝が現出されてゐるが、 施にお宝が現出されてゐるが、 施にお宝が現出されてゐるが、



京城原西町町高野当で電 田上産婦人科科 を学博士岡上新吉45

※ 正口無内

告に扱り特に登団にて掲載す 類増料金は削納の事但就職置 団五十銭匿名は一回毎に五十

古意見好家土地與新疆用の方は 市 中 田 二次 女 中 総付高速が成 本項 17目 6台地望 本項 17目

9月コノ

ユメカ オクチガ ウゴク

女事 預旦 公共司令他 具有關關語學學不可是一時不 深語 原放未開一 六四 第二次共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和國共和 12-00公和共和國共和國共和國共和 13-00公和共和國共和 13-00公和共和國共和 13-00公和共和 13-00公和 13-00公 13-00公 13-00公 13-00公 13-00公 13-00公 13-00公 13-00 1 本町ホテ

(森區北千東町・電話荘脈 並六四六・四三四四)北方(原寛券)

入

高等工科學校

看

大 猫 出版画に深語なり。 デンバー) 狂犬病薬的住事の諸 に顕す 櫻井町ニノ九大 櫻井町ニノ九大 受売料金牌の放政的

発療道本、ばら、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田 ・ では、神子家田

一本立二、九帝 クタナマ美雅 一本立二、九帝 クタナマ美雅 一本立二、九帝 のタナマ美雅 一部に下す情も勝く 一部に同名す 一部に同名す 一部に同名す 一名の一名地図をする。

ヨット鉛筆株式會社

K

+

拼或牵贝

延の

は 京城府南大門町三ノ九四 地が、六七五呼、磐三層 地が、六七五呼、磐三層 地が、六七五呼、磐三層

年が此講義録

ツツキ商會本店

債探立私 查測組結 ★ 年周五十週

所以事偵探林小 省四大三五本河 山界城京

昭和生命京城支部

Wすごく人の胸を打つのである。 一切の自光のない部落の正月風景がない。 とになる、勿論崇願の演奏や西 要街小益兒市類 と大臣即内 新京より全國中繼 初春滿洲風景 3…三年 吉田 芳子 同六時 2.二年 川崎 晶子 (イ)人形(ロ)見 | 一時|| 〇分(東) 狂音 無常数 | 一時|| 〇分(東) 狂音 無常数 | 一時|| 〇分(東) 狂音 無常数 | 一年|| 〇分(東) 野紅栗 | 一日本放送空響歌園 | 同一時|| 〇分(東) | 一日本放送空響歌園 | 同一時|| 〇分(東) | 一年|| 〇月(東) | 一年|| 〇分(東) | 一年|| 〇名(東) 子 同六時 福昭と合唱(台北より) 自己時 二十二、天宗記)、同七時三〇分(大)舞類期一大阪歌郷也三十二、天宗記)、 同三時四〇分(束)気象通報・釡 等の野山へ出かけるが、珍失敗は 三味線春日ミよ晴 一。どうした由子 ついて 交別 | 一年日 とよ | 原東帝国大学 | 一京東帝国大学 | 一京東帝国大学 | 一京東帝国大学 | 一京東帝国大学 | 一京東帝国大学 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 | 1995 は、 に環等國宗與政党 点欄 阿士 に環等國宗與政党 点欄 阿士 に関係 (1) チャスト に関係 (1) チャスト を (1) チャスト 年前八時五分(平)小原生の時 加「全界平」関連的 加「全界平」関連的 合唱。佛教音樂的 合唱。佛教音樂的 合唱。佛教音樂的 会唱。佛教音樂的 十五日(月) 一月 在港 七三百 大阪府船株式會社衛火災階 殺然として斯界をリードする 小ジーは五十 京城支店 以前 八六年 口 酒面會 以推出机 代理店 北緋商船服 基里二言器 果京行 **夏鹿船中食平付** 朝鮮郵船定期出帆 開拓者なり 一九三七年 總て優秀 船株式會社 沿海洋社员顺富吉 型音歌影響OM語 仁川支店回漕部 可鮮運送株式會社 原語 1 C | 語 (語條: 其他) 朝鮮海洋祉 法人登記公告 在世界、横須賀、舞盤 在世界、横須賀、舞盤 東京、福崎、名古國、吳、 一 昭和指記年電月六日死亡》 建工組組合 (種型) 昭亚柳 建工組組合 (種型) 昭亚柳 法人登記公告 是能**全川出張所** 特就毕生月新五月了記 重要素局(2)三〇三七番 京城 出張所 京城 出張所 解試 赤尾保商店 ·連大·城京·北台 店商生柳·店賣販手



店 商 屋 見 丸 ② 國南・京東 舗本

りません



部案

反式會址

八日 關 東 丸

日五十六百三月川三